



【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その1 (第7条関係)

政務活動費収支報告

令和3年4月30日

福島市議会議長 梅津 政則 様

会 派 名 真結の会

代表者名 会長 鈴木 正実

令和元年度政務活動費収支報告について
(令和2年4月～令和3年3月分)

福島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり令和2年度政務活動費収支報告書(令和2年4月～令和3年3月分)を提出します。

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その2 (第7条関係)

政務活動費収支報告書

令和元年度政務活動費収支報告書
(令和2年4月～令和3年3月分)

会 派 名 真結の会

1 収 入

政務活動費 10,260,041 円 (うち預金利息 41 円)

2 支 出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
活 動 旅 費		
広 報 費	3,732,817 円	会報他
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	13,492 円	書籍購入
事 務 費	1,774,697 円	複合機等のリース
合 計	5,521,006 円	

3 残 額 4,739,035 円

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 1)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
2 4 6	1		92340	△ 92340	NECデスクトップPCリース (4/1~4/30)
4 7	2		24,300	△ 116640	カラー複合機リース (4/1~4/30)
4 15		5,400,000		5,283,360	政務活動費(4月~9月分)
5 7	3		24,300	5,259,060	カラー複合機リース (5/1~5/31)
5 7	4		92,340	5,166,720	NECデスクトップPCリース (5/1~5/31)
5 10	5		2,640	5,164,080	書籍購入
5 11	6		17,017	5,147,063	複合機トータルサービス (3/21~4/20)
5 17	7		176,000	4,971,063	会報制作・撮影(第3号)
5 18	8		790,152	4,180,911	会報印刷・折込(第3号)
5 26	9		18,942	4,161,969	事務用品購入
6 1	10		7,655	4,154,314	電話料金 5月請求分
6 1	11		2,620	4,151,694	NHK受信料 4、5月分
6 1	12		11,550	4,140,144	ホームページ更新
6 4	13		92,340	4,047,804	NECデスクトップPCリース (6/1~6/30)
6 8	14		24,300	4,023,504	カラー複合機リース (6/1~6/30)
6 10	15		6,860	4,016,644	複合機トータルサービス (4/21~5/20)
6 26	16		1,995	4,014,649	事務用品購入
7 6	17		92,340	3,922,309	NECデスクトップPCリース (7/1~7/31)
計		5,400,000	1,477,691	3,922,309	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 2)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		5,400,000	1,477,691	3,922,309	前業より
2 7 7	18		24,300	3,898,009	カラー複合機リース (7/1~7/31)
7 10	19		15,280	3,882,729	複合機トータルサービス (5/21~6/20)
7 29	20		9,572	3,873,157	電話料金 6月請求分
7 29	21		2,620	3,870,537	NHK受信料 6、7月分
7 29	22		781,990	3,088,547	会報印刷・折込(第4号)
7 29	23		190,850	2,897,697	会報制作・撮影(第4号)
8 4	24		92,340	2,805,357	NECデスクトップPCリース (8/1~8/31)
8 7	25		24,300	2,781,057	カラー複合機リース (8/1~8/31)
8 11	26		11,770	2,769,287	複合機トータルサービス (6/21~7/20)
8 15		18		2,769,305	利息
9 4	27		92,340	2,676,965	NECデスクトップPCリース (9/1~9/30)
9 7	28		24,300	2,652,665	カラー複合機リース (9/1~9/30)
9 10	29		8,566	2,644,099	複合機トータルサービス (7/21~8/20)
9 16	30		11,550	2,632,549	ホームページ更新
9 16	31		9,572	2,622,977	電話料金 8月請求分
9 16	32		9,572	2,613,405	電話料金 7月請求分
9 16	33		2,620	2,610,785	NHK受信料 8、9月分
10 5	34		92,340	2,518,445	NECデスクトップPCリース (10/1~10/31)
計		5,400,018	2,881,573	2,518,445	次業へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 3)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		5,400,018	2,881,573	2,518,445	前業より
2 10 7	35		24,300	2,494,145	カラー複合機リース (10/1~10/31)
10 12	36		35,161	2,458,984	複合機トータルサービス (8/21~9/20)
10 15		4,860,000		7,318,984	政務活動費(10月~3月分)
10 15	37		18,150	7,300,834	会報制作・撮影(第5号)①
10 15	38		10,852	7,289,982	書籍購入
10 15	39		9,572	7,280,410	電話料金 9月請求分
10 20	40		158,950	7,121,460	会報制作・撮影(第5号)②
10 26	41		44,274	7,077,186	事務用品購入
11 4	42		92,340	6,984,846	NECデスクトップPCリース (11/1~11/30)
11 9	43		24,300	6,960,546	カラー複合機リース (11/1~11/30)
11 10	44		11,217	6,949,329	複合機トータルサービス (9/21~10/20)
12 4	45		92,340	6,856,989	NECデスクトップPCリース (12/1~12/31)
12 7	46		24,300	6,832,689	カラー複合機リース (12/1~12/31)
12 10	47		7,735	6,824,954	複合機トータルサービス (10/21~11/20)
12 10	48		2,550	6,822,404	NHK受信料 10、11月分
12 10	49		9,572	6,812,832	電話料金 10月請求分
12 10	50		9,572	6,803,260	電話料金 11月請求分
12 10	51		3,300	6,799,960	クラウドサービス年額
計		10,260,018	3,460,058	6,799,960	次業へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 4)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		10,260,018	3,460,058	6,799,960	前業より
2	12:10		11,550	6,788,410	ホームページ更新
	12:10		820,985	5,967,425	会報印刷・折込(第5号)
3	1 4		92,340	5,875,085	NECデスクトップPCリース (1/1~1/31)
	1 7		24,300	5,850,785	カラー複合機リース (1/1~1/31)
	1 12		5,418	5,845,367	複合機トータルサービス (R2.11/21~12/20)
	2 4		92,340	5,753,027	NECデスクトップPCリース (2/1~2/28)
	2 5		9,572	5,743,455	電話料金 R3.1月請求分
	2 5		9,572	5,733,883	電話料金 R2.12月請求分
	2 5		2,550	5,731,333	NHK受信料 R2.12、R3.1月分
	2 5		746,240	4,985,093	会報制作・撮影(第6号)
	2 8		24,300	4,960,793	カラー複合機リース (2/1~2/28)
	2 10		4,950	4,955,843	複合機トータルサービス (R2.12/21~R3.1/20)
	2 16		11,550	4,944,293	ホームページ更新
	2 20	23		4,944,316	利息
	3 4		92,340	4,851,976	NECデスクトップPCリース (3/1~3/31)
	3 8		24,300	4,827,676	カラー複合機リース (3/1~3/31)
	3 10		17,688	4,809,988	複合機トータルサービス (1/21~2/20)
	3 26		9,393	4,800,595	事務用品購入
計		10,260,041	5,459,446	4,800,595	次業へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 5)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		10,260,041	5,459,446	4,800,595	前業より
3 4 5	69		2,550	4,798,045	NHK受信料 2、3月分
4 5	70		9,573	4,788,472	電話料金 2月請求分
4 5	71		9,633	4,778,839	電話料金 3月請求分
4 5	72		14,850	4,763,989	令和2年度タブレット端末通信料
4 12	73		15,381	4,748,608	複合機トータルサービス (2/21~3/20)
4 27	74		9,573	4,739,035	電話料金 4月請求分
計		10,260,041	5,521,006	4,739,035	

現金出納簿

支出科目(広報費)

(No. 1)

年月日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支出内容
2 5 17	7	176,000	176,000	会報制作・撮影(第3号)
5 18	8	790,152	966,152	会報印刷・折込(第3号)
6 1	12	11,550	977,702	ホームページ更新
7 29	22	781,990	1,759,692	会報印刷・折込(第4号)
7 29	23	190,850	1,950,542	会報制作・撮影(第4号)
9 16	30	11,550	1,962,092	ホームページ更新
10 15	37	18,150	1,980,242	会報制作・撮影(第5号)①
10 20	40	158,950	2,139,192	会報制作・撮影(第5号)②
12 10	51	3,300	2,142,492	クラウドサービス年額
12 10	52	11,550	2,154,042	ホームページ更新
12 10	53	820,985	2,975,027	会報印刷・折込(第5号)
3 2 5	61	746,240	3,721,267	会報制作・撮影(第6号)
2 16	64	11,550	3,732,817	ホームページ更新
計		3,732,817	3,732,817	

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (7)

請 求 書

請求日 平成20年 4月 20日

業務内容

印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、CI計画、映像ソフトの企画・制作、CI計画、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工

T 960-8601
 福島市五老内町3-1
 福島市議会
 真結の会様

株式会社 福島市議会
 〒960-8601 福島市五老内町3-1
 白蓮堂印刷所内
 個人用印
 Phone (024) 594-2100
 Fax (024) 594-594

担当者名

取 引 日	品 名	規 格	数 量	単 価	金 額	備 考
	会報 Vol.3	制作業務	本		16000	
				合計金額	16000	
				消費税等	1800	
				税込合計金額	417600	

伝票No.

上記の通りご請求申し上げます。(お振込先)

領 収 証 福島市議会 真結の会様

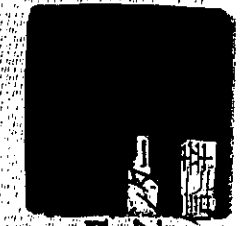
★ 4176000

但 令 3 年 5 月 17 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 416000
 消費税額等(10%) 16000

福島市 庄野字 栢場 1-1
 株式会社 進和印刷工業株式会社
 代表取締役社長 佐久間 幸



該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

8-1

ご提出日
平成27年5月18日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください		出張店所
	[Redacted]		[Redacted]		
お振込先	東邦銀行あての振込		銀行以外の場合は○をお付けください。		ご記入にあたってのお願い
	<input checked="" type="checkbox"/> 東邦銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他				
お振込先	該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他		左づめでご記入ください		金額
	[Redacted]		[Redacted]		
お振込先	カタカナ		カタカナ		消費税込手数料
	ユウ)サンキョウインサツシヨ		マコノカイケイリセキニンシヤサ イトウマサオミ		
お振込先	おなまえ(漢字)		おなまえ(漢字)		様
	有限会社 三栄印刷所		真結の会 経理責任者 斎藤 正臣		
お振込先	おところ		日中ご連絡可能なお電話番号		様
	福島市五老内3-1 7F		[Redacted]		

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

Name

納品書

Handwritten mark

Date 2020 . 04 . 16

No 00002087

Page 1

福島市議会 真結の会様

TEL
FAX

三共印刷所

SANKYO PRINT FACTORY

□本社 株式会社三共印刷所 取締役 井上貴寛
〒960-8018 福島県福島市
TEL024-525-1111
□東京営業所
イコールデザイン
〒106-0032 東京都港区赤坂1-3-3
TEL:03-3403-9833 FAX:03-3403-9834

Code No. 000002

下記のとおり納品いたしました。

□取引銀行

品番	品名	数量	単価	金額	備考
福島市議会 真結の会会報 Vol.3	課	69,750.00部	6.32	440,820	
新聞折込 (4月19日)	課	69,250.00枚	4.00	277,000	
			合計	717,820	
			税抜	71,782	
			消費税	71,782	
			総額	789,602	

Name

請求書

Handwritten mark

Date 2020 . 04 . 16

No 00002087

Page 1

福島市議会 真結の会様

TEL
FAX

三共印刷所

SANKYO PRINT FACTORY

□本社 株式会社三共印刷所 取締役 井上貴寛
〒960-8018 福島県福島市
TEL024-525-1111
□東京営業所
イコールデザイン
〒106-0032 東京都港区赤坂1-3-3
TEL:03-3403-9833 FAX:03-3403-9834

Code No. 000002

下記のとおり請求いたします。

□取引銀行

品番	品名	数量	単価	金額	備考
福島市議会 真結の会会報 Vol.3	課	69,750.00部	6.32	440,820	
新聞折込 (4月19日)	課	69,250.00枚	4.00	277,000	
			合計	717,820	
			税抜	71,782	
			消費税	71,782	
			総額	789,602	

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.3

福島市議会 真結の会
— 令和2年4月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



真結の会
綱領

市民の皆様と真に心結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をすとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。

この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：信夫山から見る福島市街地



会長あいさつ

新型コロナウイルス克服し 世界へエール

鈴木正実

新型コロナウイルス感染が福島市でも相次いで確認されました。これまで以上に手洗い励行、「密閉」「密集」「密接」の回避、不要不急の外出自粛など感染拡大防止策を徹底しなくてはなりません。これから先を思

うと、どのような困難が待ち受けているのか見当もつきませんが、我々福島市民は大震災・原発事故による風評、放射能という見えない敵を相手に、時には不安になりながらも、明日を信じ復興に向かって突き進んできました。今度は新型コロナウイルスです。我々はこれまでの経験、知恵と勇気を持って打ち勝つことができるはずで、そして「復興五輪」を通して夢と希望を未来につなぎ、世界へエールを発信できると信じています。

3月定例会議の報告

3月定例会議は3月2日に開会し、令和2年度福島市一般会計予算等の議案51件及び報告1件が提出され、最終日の25日に可決しました。

また、最終日の25日には、国の第2弾新型コロナウイルス感染症対策に関連して、令和元年度一般会計補正予算等の議案2件が緊急提出され、可決しました。

新度当初予算は、一般会計が1,170億円、その他特別会計が合わせて557億4,126万円余、水道事業会計が112億4,961万円余、下水道事業会計が125億338万円余、農業集落排水事業会計が2億8,725万円余、総計で1,967億8,151万円余です。一般会計は、除染関連

今回、真結の会からは真田広志議員が代表質問を行い、鈴木正実議員、根本雅昭議員、阿部亨議員の3名が、一般質問を行いました。

新庁舎西棟建設調査 特別委員会の報告

昨年9月に委員11名により設置された新庁舎西棟建設調査特別委員会は、この3月定例会議最終日に「委員長報告」を議決し、「新しい西棟の建設に関する提言」として梅津政則議長から木幡浩福島市長に手渡ししました。議会機能フロアについての提言では、①規模は定数35人を基本とする②全員協議会室は不

要③議場、委員会室を多用途活用可能とする—としていきます。委員会は、①市民と行政、議会との共働のまちづくりの拠点として50年、60年先までも持続可能な施設であること②人口減少、少子高齢化が進む中でその時期に見合った機能変化が可能な施設整備であること等の調査目的の下で進められました。

◆ 宅建協会福島支部と意見交換



2月20日に、公益社団法人福島県宅建物取引業協会福島支部と真結の会の意見交換会を開催。加納武志支部長と鈴木正実会長のあいさつに続き、今回のテーマである調整区域の空き家バンクの役割・活用等について、様々な意見交換がなされました。現場の最前線にいる業界の皆さんから最新情報をもとに、「用途変更の簡素化」や「時代に合った都市計画の見直しとそれに伴う不動産の迅速な流通の要望」等について話をお伺いしました。

中央省庁勉強会

(2月12日)

国土交通省

開発許可制度について

事前に提出していた質問に基づき、開発許可制度の概要、市街化調整区域での開発行為・立地基準、開発許可制度運用基準、そしてポイントとなる開発許可制度運用指針のこの間の推移について説明をいただきました。

さらには、平成28年度の既存建築物の用途変更の弾力化について、令和2年施行の「地域再生法の一部を改正する法律」や既存住宅活用農村地域等移住促進事業などについて概要を聴取できました。議員からの質問に応じて、「開発調整区域における開発については」今、すべてのツールは市町村に落ちている。(現状が難しいならば)市側に、やっつてはいかん」というポリシーがあるからなのではないか。そこを見極めて、市側と議論をしていただきたい」と、福岡県の例を出しながらアドバイスをいただきました。

総務省

ICT活用でスマートシティ推進

高度なデジタル化の将来像「ソサエティ5.0」実現へ向け、内閣府や総務省、国交省、経産省が、昨年3月の統合イノベーション戦略推進会議において、ICTを活用したスマートシティ関連事業を推進するために作成した、ビジョンの明確化など基本方針について説明をいただきました。



併せて、平成29年からデータ活用型スマートシティを推進して、交通や観光、健康分野など多様な問題解決に取り組んできた総務省の実証事業についての説明もいただきました。

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会・分科会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【商工観光部】新型コロナ対策として緊急の補正予算として、融資制度への利子補給・保証料への補助として1億8,680万円余を、新型コロナ終息後の対策として4事業に2,350万円を計上しました。来年度新規予算として連続テレビ小説



「エール」を契機とした活性化策、エールプロジェクト事業費に2,190万円を、市農産物に対し、「福島ブランド」を認証する事業に66万円余を計上しました。【農政部】鳥獣被害対策でイノシシ捕獲対策事業費で昨年度比250頭増の1,000頭分2,300万円。被害対策の専門職員を初めて設置する420万円余を計上しました。補正予算では台風19号による農地被害(459件)・農業施設被害(60件)への追加の復旧予算1億8,360万円、1億3,200万円をそれぞれ承認しました。【市民・文化スポーツ部】古閑祐而を活かしたまちづくり事業費に1億8,120万円、しゃがむ土偶ドキドキ事業費に489万円余を計上しました。

建設水道常任委員会・分科会

【真田 広志・根本 雅昭】

【建設部】頻発する豪雨や台風による水害への防災・減災対策として、「河川災害緊急対策事業費」24億9,000万円余を計上し、河道掘削、護岸整備等のハード整備事業を進めるなど、市民の安心安全を確保します。【都市政策部】誰もが安心して



快適に移動できる都市空間づくりに向け、バリアフリー推進事業費として990万円余を計上し、バリアフリーのまちづくりの基本的な方針を定めたバリアフリーマスタープランの策定に取り組みます。【水道部】安全で安心な水道水の供給を目指し、老朽管の計画的な更新や水道施設情報管理システムの構築、民間簡易水道組合の統合を行うための施設整備等を進めます。【環境部】除去土壌搬出等推進事業費として98億円余を計上し、仮置き場への除去土壌の搬出を進め、現場保管の早期解消を図るとともに、一日も早い中間貯蔵施設への輸送完了を目指します。

6. 子育て支援の充実

待機児童対策推進パッケージ	672,883
保育施設の運営	8,108,849
放課後児童クラブの運営	607,164

7. 学校教育の充実

ICT教育フューチャービジョン関連整備	1,594,872
特別支援学校(福島養護学校)の整備	1,763,056
机・椅子リニューアル事業	80,000
学校トイレ洋式化(約400基)	249,310
統合型校務支援システム導入事業	11,413

8. 高齢者施策の充実

温泉利用介護予防事業	20,000
地域包括支援センターの運営(22カ所)	358,375
路線バス等高齢者利用促進事業	204,485

9. 農林業の振興

風評対策・果実等プロモーション事業	16,910
鳥獣被害対策強化事業	54,869
農業次世代人材育成事業	25,925
ふくしま森林再生事業	197,622

10. 商業の振興

中小企業振興助成事業	1,645
企業立地促進事業	14,002
雇用安定対策事業	2,073

11. 観光の振興

地域振興施設「道の駅」の整備	2,073,207
----------------	-----------

12. 交流・定住の促進

古閑祐而を活かしたまちづくり	214,900
インバウンド推進事業	17,828

13. 市民文化の振興

写真美術館企画展示事業(秋山庄太郎生誕100年記念写真展等)	19,331
民家園「日広瀬座」の改修・活用事業	20,965
しゃがむ土偶ドキドキ事業	4,898

14. 安心できる生活環境の向上(放射線対策)

除去土壌搬出等推進事業	9,836,000
-------------	-----------

15. 環境衛生の向上

「ごみ減量大作戦 第2弾」の推進	18,725
ムグドリ・カラス対策事業	1,630

(単位:千円)

先進地視察報告 (2月13・14日)

岐阜市 みんなの森ぎふメディアコスモス

メディアコスモスは、中央図書館、ホール、市民活動交流センター、コーヒーショップなど様々な機能が包含された施設であり、図書館は居心地のいい滞在型を目指し、多少の子供のざわつきは許容する図書館運営をしていました。

1階には230席のみんなのホールや本格的なギャラリーがあり、特に交流センター機能部分の各部屋では多くの市民が様々な活動をしていました。考えるスタジオ等のユニークな各部屋は基本設計の段階で市民と行ったワークショップで名称・機能等を決定していました。



本市においては、新庁舎建設にともなう市民交流スペースのあり方、老朽化した図書館の更新に伴う設置場所等の検討が始まっており、居心地のいい図書館という考え方とその圧倒的なボリュームは本市の図書館を考えるうえで非常に参考になりました。設計段階から市民とともにワークショップを開催する進め方は新庁舎における市民利用の点で提言にも生かせる内容でした。



大和市 文化創造拠点シリウス

大和駅前にある「シリウス」は、図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場を中心とした地上6階の文化複合施設です。今年1月には、開館3年2か月で来館者数1,000万人を達成しました。

この再開発は、市が95%の大株主となり95%の床を取得して着手され、運営主体は指定管理者「やまとみらい」で、(株)図書館流通センターなど民間6社が行っています。



館内を視察して、特に2点に注目しました。①各階のフロア・コモンセプトが明快で、市民の意識調査やマーケット調査もかみ合い、有料スペースの稼働状況が良いこと。②開館の準備段階で蔵書のICTタグ管理に取り組み、各階にある11台の自動貸し出し機(写真上)や自動返却機により省力化とともに、館内ならどこへ持ち出して読んでもよく、全館丸ごと図書館になりました。さらにICTタグ化により無断持ち出しの減少や棚卸もスピーディーになったという成果は参考にしたいと思えます。

各常任委員会・予算特別委員会分科会の報告

総務常任委員会・分科会

【宍戸一照・尾形武・鈴木正実】

【総務部】本市公共施設受動喫煙防止対策方針が示されました。受動喫煙を防止することを趣旨とする改正健康増進法が、4月より全面施行されることを受け、市の公共施設・子供が利用する施設が対象となります。防災情報配信システム整備事業4億2,900万円余は、人口密集地・浸水想定区域等に、屋外スピーカーを15~20台設置するもの。戸別受信機、スマホアプリなど情報発信の多重化により、防災情報の確実な伝達を図ります。【政策推進部】ICTを活用した業務の効率化2,400万円余として行政改革アドバイザー(デジタル専門人材)の導入、LINE推進など各種事業を促進。【消防本部】機能別消防団員制度導入事業1,000万円余としてOB消防団員等115名を18の分団に、大学生団員29名を本団に配置し、事業所団員10名により、災害時活動・組織体制の強化を図り消防団員の活動を補完します。



文教福祉常任委員会・分科会

【斎藤正臣】

【健康福祉部】障がいのある人と障がいのない人がその人権を平等に尊重され、支え合うことを通じて全ての人々が安全で安心して暮らせる共生社会を実現することについて基本理念を定めるとともに、施作を総合的かつ計画的に推進することを目的とする「障害のある人もない人もともにいきいきと暮らせる福島市づくり条例」の制定が採択されました。



【教育委員会】学校教育のICT化に向けた環境整備を図るため、児童生徒一人一台端末の整備及び高速大容量の校内通信ネットワーク環境の整備を一体的に進めるため、国庫支出金5億8,000万円を含めた事業費14億6,500万円余が採択されました。【こども未来部】外国語教育や芸術文化などの先駆的な取り組みを行う保育園や幼稚園に対し、新年度予算として120万円を上限として20園に補助金を交付する「未来に輝く!ふくしまっ子プロモーション事業費」2,403万円余が採択されました。

当会派が提出した「要望書」が令和2年度の予算案に反映



昨年11月26日、真結(まゆ)の会派は、令和2年度当初予算の編成にあたり、会派要望書を木幡浩市長に提出しました(写真)。東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故から10年目を迎え、大きな節目の年度における予算編成と位置付け、予算要望事項は多岐にわたる内容でした。

この度の3月定例会議で採択された令和2年度予算における会派要望が反映された予算項目は右記のようになります。なお、紙面の関係ですべてを掲載はできませんでしたので、詳細はQRコードからご覧ください。



1. 元気あふれる福島市へ	
福島駅東口地区市街地再開発事業	35,600
2. より安全安心な市民生活のために	
災害時要援護者支援事業	18,389
水害対策パッケージ	402,404
機能別消防団員制度導入事業	10,363
3. 市政運営の見直しと強化	
ICT推進事業(RPA、AI-OCRなど)	7,241
議会のICT化(タブレット端末及び会議システムの導入)	4,484
4. 生涯健康と保健医療の充実	
健都ふくしま創造事業	31,123
がん検診事業	692,969
予防接種事業(風しんの感染拡大防止対策)	785,370
5. 地域福祉と障がい者福祉の充実	
バリアフリー推進事業	24,965
手話言語条例関連事業	1,524
集会所建設費等補助(バリアフリー改修分)	1,000

令和2年3月定例会議代表質問(抜粋)

3月6日(金)、令和2年3月定例会議の代表質問において、当会派の真田広志幹事長の代表質問が行われ、木幡浩市長はじめ担当所管部長等から答弁をいただきました。



▲代表質問を行う真田広志幹事長

本市公共施設等総合管理計画においても、公共施設等の更新費用合計が、10年間で1,017億円の不足となる試算がなされる等、過大な負担が見込まれることから、自治体経営の視点から、中長期的視点に於ける財政運営の基本となる財政目標や、市独自の財政運営指針を定める等、一定の財政規律を設け財政の健全性を確保すべきである。そのような観点から今後の財政運営の具体的方針について質すと共に提言を行いました。前

向きの答弁を引き出しました。新型コロナウイルス感染症への対応として、福島市危機事象対応方針に基づき対処する事とされたが、初動も含めどのような具体的対応がなされたのか。新型コロナウイルス感染症の社会的、経済的影響分析も含め、今後における具体的対応方針、BCP(業務継続計画)の観点等を含めた発生段階別対応更には休校措置の影響と児童生徒へのケア等について詳細に質し、提言を行いました。

3月定例会議一般質問(抜粋)

今回の3月定例会議において、当会派からは鈴木正実議員、根本雅昭議員、阿部亨議員の3名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

市街化調整区域の許可基準について

国交省は平成28年に市街化調整区域における古民家等の既存建築物を地域資源として地域再生に活用する場合、許可の運用が弾力化されるよう、開発許可制度運用指針の一部を改正しました。これを受け、市でも市街化調整区域内における用途変更など開発許可を緩和する必要があります。当局では運用指針の一部が改訂されたことを踏まえ、戸建て住宅に限って賃貸用の住宅に用途変更も可能としました。中核市移行後は一般住宅の用途変更のうち、形式的審査で判断できるものは包括承認基準を策定し、手続きの迅速化を図っているとの答弁でした。

AI、RPA等を活用した市民サービスの向上

昨年、令和2年度予算案に対して要望していた「AIやRPA(※1)などを活用し職員の事務処理作業などを集約、本来の業務を強化して一層の市民サービスの質の向上を図る件」に対して、今回、新年度予算案への反映状況を質しました。

当局からは、「令和2年度は、市民税などの申告関係業務や介護保険認定申請業務などでAI-OCR(※2)の導入経費を計上しており、RPAについても、介護保険認定申請書や保育所認定申請書のシステム入力業務などでの導入経費を計上した」と旨の答弁を頂きました。

公共施設における分煙施設の整備

福島市は、7月1日を目途に受動喫煙防止条例の施行のため現在、骨子案におけるパブリックコメントを実施しています。今回の条例では、福島駅の東西において喫煙禁止エリアを設定すると共に、西口駅前広場と東口ツイン広場の2か所に喫煙場所を設置することが検討されています。

昨今の健康志向や、喫煙規制の強化等の一方、税収面における一般財源の確保は、たばこ税は地方において大きく貢献しており、それらを鑑みて、公共施設においては分煙の施設整備を促し、よりよい社会環境整備に努めるべきと提言しました。

※1 RPA: ロボティック・プロセス・オートメーションの略で、ホワイトカラーのデスクワークを、ソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念のこと。
 ※2 AI-OCR: 画像データのテキスト部分を、AI技術を用いて認識し、文字データに変換する光学文字認識機能のこと。

<p>鈴木正実 すずき まさみ 会長</p> <p>●総務常任副委員長 ●新庁舎西棟建設調査特別委員会</p> <p>飯坂町平野字林添1番地の101 TEL 5431-1218</p>	<p>穴戸一照 ししど かずてる 顧問</p> <p>●総務常任委員 ●監査委員</p> <p>荒井字上町裏10番地 TEL 5931-1035</p>	<p>尾形武 おがた たけし 相談役</p> <p>●副議長 ●総務常任委員</p> <p>松川町浅川字大古内9番地 TEL 5487-6683</p>
<p>真田広志 まなだ ひろし 幹事長</p> <p>●建設水道常任委員 ●新庁舎西棟建設調査特別委員会</p> <p>松浪町1番15号 TEL 5261-3201</p>	<p>二階堂武文 にかいどう たけふみ 総務会長</p> <p>●経済民生常任委員長</p> <p>町庭坂字内町51番地の2 TEL 5911-1138 http://nikaidou.net/</p>	<p>阿部亨 あべ とおる 政調会長</p> <p>●経済民生常任委員 ●新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長</p> <p>庄野字太夫内東9番地の14 TEL 5937-2636 http://abe-toru.net/</p>
<p>川又康彦 かわまた やすひこ 副幹事長</p> <p>●経済民生常任委員 ●議会運営副委員長</p> <p>飯坂町字湯町25番地 TEL 5421-4251</p>	<p>斎藤正臣 さいとう まさおみ 政調会副会長</p> <p>●文教福祉常任委員 ●議会運営委員 ●予算特別委員会副委員長</p> <p>渡利字七社宮5番地の1 ヴェルロード1七社宮301 TEL 5211-2342</p>	<p>根本雅昭 ねもと まさあき 総務会副会長</p> <p>●建設水道常任副委員長 ●議会運営委員</p> <p>渡利字七社宮39番地の1 TEL 070-50921-6801 https://m-nemoto.com/</p>

お客様コードNo. [REDACTED]

960-8601

請求書

2020年 4月 30日 締切分 (1)

No. 19-1

12-2

福島市五老内町3番1号

福島市議会 真結の会 御中

〒960-8068 福島市太田町27-21
有限会社デザイングマープル
代表取締役 渡辺浩子
TEL024-533-3913 FAX536-3090

お振込先: [REDACTED]

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	11,000	¥11,000		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
20/4/16	2038	真結の会様WEB更新 (3月定例会議分) 消費税等	1.00	式	10,000.0	10,000 1,000
		【合計】 (内消費税等)				11,000 (1,000)

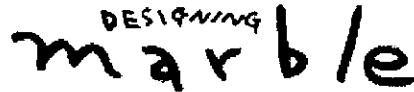
御見積書

令和2年4月10日

真結の会 様

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

- 納入場所: 別途御打合せによる
- 納期: 別途御打合せによる
- 有効期限: 提出後2週間
- 取引場所: 別途御打合せによる
- 御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザインングマーブル
 代表取締役 渡辺 浩子
 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3F
 Tel 024(533)3913 Fax 024(536)3090

「 真結の会様 Webサイト修正作業」

税込合計金額 **¥11,000** 税率 10% 消費税額 **¥1,000**

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1 ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2 ※会長あいさつ、会報ページ 修正作業を想定しています				
3				
4				
5				
6				
9				
10				
11				
12				
			小 計	10,000
			特別値引	
			税抜合計	10,000

備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。
 2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目的

WEB サイト公開を通して会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。

定例議会での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

3月定例会議分の会派の活動内容を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳細

委託金額	11,000 円 (税込み)
完成 (納入) 期限	令和 2 年 4 月 31 日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正実

12-5

【マニュアル】様式第9号

令和2年4月16日

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21
有限会社デザイン・マール

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会WEBサイト修正作業 3月定例会更新		
委託金額	¥10,000		
契約年月日	令和2年 4月 10日		
委託期間	着手	令和2年4月10日	履行期限 2020/4/31
完成(納入)年月日	令和2年4月16日		

上記業務が完了したことを確認しました。

令和2年4月16日

会派確認者 氏名 斎藤 王臣



真結（まゆ）の会

特定の政党、団体に属することなく、市民の首領と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、新しい潮流に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指します。

- > 会派の方針
- > 会派のいきさつ
- > 内閣議員と市議員の別

活動のご報告



3月定例会 PDF (会報vol.3)

- > 会報 発

福島市議会のご案内



- 市議会だより
- 請願・陳情の方法
- 議会録音中継
- 会議日程等・傍聴案内
- 議員検索システム
- 政務活動費

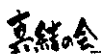
真結（まゆ）の会へのお問い合わせは

Contact

市政に関するご相談・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL
024-533-7613

FAX
024-533-7613




該当するものに○ (または✓) を表示します

22-1

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご指定日
2 年 7 月 29 日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください		支出店所
	[Redacted]		銀行 [Redacted]		
お預金種目	東邦銀行あての振込		銀行以外の場合は○をお付けください。		金額
	<input checked="" type="checkbox"/> 東邦銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他		左づめでご記入ください [Redacted]		
お受取人	該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他 <input checked="" type="checkbox"/> 1.当座		左づめでご記入ください [Redacted]		消費税込手数料 [Redacted]
	カタカナ カ フ ム) ミ ン ホ ヲ シ イ ン サ ツ		金額 十 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 [Redacted]		
お依頼人	おなまえ(漢字)		おなまえ(漢字)		○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。
	株式会社 民報印刷		マ ュ ノ カ イ ケ イ リ セ キ ニ シ ャ サ イ ト ウ マ サ オ ミ		
お依頼人	おところ		日中ご連絡可能な電話番号		
	福島市五老内 3-1		[Redacted]		

当行をご利用いただきましてありがとうございます

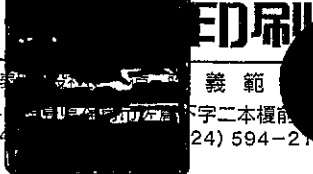
納品書

2020年07月07日

伝票No. 00000617
PAGE 1

福島市議会 真結の会 様

Printing & Planning



代 表 者 義 範
〒960-2154 福島市本町二丁目二番地
☎(024)594-2154

22<3

下記の通り納品致しましたのでご査収下さい。

担当: [Redacted]

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
真結の会 会報Vol.4(新聞折込料金)	68,000	部	4	272,000	
税抜額				272,000	
消費税額				27,200	
合計				299,200	

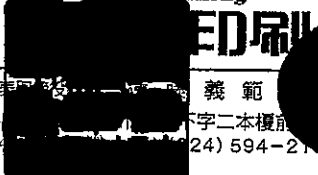
請求書

2020年07月07日

伝票No. 00000617
PAGE 1

福島市議会 真結の会 様

Printing & Planning



代 表 者 義 範
〒960-2154 福島市本町二丁目二番地
☎(024)594-2154

下記の通り御請求申し上げます。

担当: [Redacted]

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
真結の会 会報Vol.4(新聞折込料金)	68,000	部	4	272,000	
税抜額				272,000	
消費税額				27,200	
合計				299,200	

見積書

No. 3387

2020年 6月29日(月)

福島市議会 真結の会

御中

下記のとおり御見積申し上げます。

有効期限 発行日より3カ月間



日本印刷
 代表取締役 佐藤 隆幸
 〒 960-2174
 福島市佐野 1-7
 TEL 024-594-2174
 FAX 024-594-2158

件名 会報(新聞折込)のお見積り

金額(消費税込) ¥781,440

品名	数量	単価	金額
真結の会 会報	68,500部	6.4	¥438,400
新聞折込料	68,000部	4	¥272,000
備考		消費税	¥71,040
B3(B4×4P) 両面4色印刷 マット70kg		合計	¥781,440
新聞折込:福島市内(民報・民友折込) 68,000部			
納品分: 500部			
※データ入稿			

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.4

福島市議会 真結の会

— 令和2年7月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



真結の会
綱領

市民の皆様と真に心をつ結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。

この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：福島市内



会長あいさつ

思いやりこそが コロナ克服のカギ

鈴木正実

福島市における新型コロナウイルス感染症20例目の会見で福島市保健所長は淡々とその事実を述べると同時に、感染された方も被害者であるということを強調しました。感染者やその家族に対してさまざまな誹謗中傷、偏見があるからです。そればかりか必死に感染症に立ち向かう福島市保健所、医療関係者に対してもです。9年前の東京電力福島第一原子力発電所事故でいられなき誹謗中傷、風評被害に見舞われた福島市民が、こんなことでいいのでしょうか。新型コロナウイルスを克服するためにはみんなが心を一つにしなければなりません。そのためにも感染者はもとより保健所、医療関係者らを思いやり、しっかり手を取り合っていくことが大切です。頑張りましょう。

◆ 6月定例会議の報告

令和2年6月定例会議は6月1日に開会し、令和2年度福島市一般会計補正予算等の議案27件及び報告9件が提出されました。

歳出補正の主な内容は、新型コロナウイルス感染症緊急支援策第4弾にかかる経費です。

議案第66号令和2年度福島市一般会計補正予算は歳入歳出予算の補正で、総額40億400万円余を追加するものです。その財源には、国庫支出金200万円及び財産収入27億7,000万円を追加するほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2億500万円余を追加し、差引き10億2,600万円余には繰越金が充当されます。

一般会計補正予算は歳入歳出予算、繰越明許費及び地方債の補正で、歳出予算の追加額は5億3,100万円余です。その財源には、国・県支出金1億8,800万円余、地方債3,900万円余を追加し、差引き3億400万円余には繰越金が充当されます。

◆ 緊急会議の報告

緊急会議は6月25日の一日間開かれ、新型コロナウイルス感染症対策等に係る一般会計補正予算及び財産取得の件の議案2件が提出されました。

議案第98号令和2年度福島市一般会計補正予算は歳入歳出及び債務負担行為の補正で、歳入歳出予算は総額8億3,400万円余を追加するもので、

財源には国・県支出金4億3,800万円余を追加し、差引き3億9,500万円余には繰越金が充当されます。歳出補正は、主に新型コロナウイルス感染症緊急支援策第5弾に係る経費等を計上するものです。議案第99号財産取得の件は、古閑裕而記念館の駐車場用地を、土地開発基金により取得するものです。

新型コロナウイルス感染症 第2波に備えて

福島市議会・真結の会



新型コロナウイルス感染症は新しい生活様式のもと、落ち着きをみせています。しかしワクチンや治療薬がまだ開発されていない今、第2、第3波が私たちの安全安心に影を落とすという現実です。真結の会は第1波や第2、第3波に備え懸命の対応を続ける福島市保健所、市内の医療機関に心からエールを送るとともに、私たちができる今後の備えなどについて福島市保健所の中川昭生所長にアドバイスをいただきました。

第2波、第3波について

「1つ1つ、2つ3つな過程で起る可能性がある」

多くの人がこのウイルスに対する免疫をまだ持っていない段階ですので、いつ起きても不思議ではありません。ただ、従来のコロナウイルスが冬に活発化すること、2009年4月に発生した新型インフルエンザは、日本では10月、12月に流行したことから、危険性が高いのは秋以降ではないかと思えます。

現時点では、市内で散発的な発生はあってもいきなり増える状況にはないと思われれます。今後、東京都など都会で再び感染者が増加したり、海外との交流が再開されることにより市内に入ってくるパターンなど、気がつかないうちに感染が広がり一気に感染者が発生する可能性もありますので、常に警戒しておく必要があります。また、市民の皆さんが日常生活で感染予防をどれぐらい徹底できるかも重要な要因です。

第2波に備えて

「私たちができることとして、新しい生活様式を実践するポイントなどをお聞きします。」

感染は、咳やくしゃみ、あるいは会話などによる「しぶき」を浴びたり吸い込んだりして起こります。しぶきを飛ばさないためのマスクや咳エチケット、横や斜め位置での会話、人との距離（できれば2メートル以上）を取ってください。

屋内では密閉、密集、密接のいわゆる3密の回避も大切です。特に、換気の悪い、狭い部屋に人々が密集すると、よほど空気の中でウイルスを含んだ微細なしぶき（エアロゾル）が長時間漂うと言われています。換気をよく行い、密集しないことがとても大切です。

ウイルスが付着した物（マイク、電話など）や場所（手すり、ドアノブ、トイレなど）等を触った手から鼻や口を通じて感染しますので、食事前やトイレ使用後、外出先、帰宅後などあ

福島市議会には下記の4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【商工観光部】新型コロナウイルス感染症で影響を受けている市民、また事業者に対し、早急な対策を講じるため6月定例会議初日に先議分として様々な施策が審議、可決されました。主なものとして、「ふくしま市民生活エールクーポン事業」はコロナ禍による市民への感謝と生活支援、地域経済の回復を目的として市内登録店舗で利用できるいわゆるプレミアム商品券を発行します。赤ん坊から高齢者まで全市民27万7,000人分を対象とした13,000円のクーポンを10,000円で販売するもので37億4,000万円（うち27億7,000万円は販売収入）を計上します。「事業者営業継続支援事業費」は、国の持続化給付金には該当しないもののコロナ禍の影響で売り上げ減収を余儀なくされている事業者を支援するものです。具体的には4月または5月の売り上げが昨年比20%以上50%未満減少した事業者一律で10万円の支援金を給付するものであり、1億2,060万円を計上しています。「温泉旅館支援事業」は、源泉保有の旅館に対し源泉管理費相当分の支援を行うもので835万円余を計上しました。先議以外では、令和4年度開業予定の大笹生IC隣接道の駅に関して、指定管理者指定に向けた条例の制定を可決しました。これにより本年6月下旬より全国からの公募による指定管理者の募集が開始されます。



建設水道常任委員会

【真田 広志・根本 雅昭】

【都市政策部】新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、タクシーや貸し切りバス等の利用者が7割程度減少していることから、事業活動に影響を受けている市内の交通事業者に対し、車検費用等の車両維持に係る固定経費分として1車両当たり一律3万円を支給し、市民生活に必要な不可欠である地域公共交通の維持を図ります。【建設部】除雪用グレーダー購入費3,025万円。取得後29年が経過し、補修用部品の供給期限が過ぎているため、経年劣化に起因する損傷等が発生した場合、降雪時に稼働不能に陥る可能性が考えられることから、将来にわたり安定的に冬期間の円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全性や快適性の向上を実現する目的で新たに取得いたします。【都市政策部】近年、下水道や道路側溝・水路等の排水施設の能力を超える局所的かつ短時間の強雨（集中豪雨やゲリラ豪雨）が頻繁に起こり、河川等への円滑な排水ができず浸水被害がたびたび発生していることから、市民に対し「内水による浸水」の正しい知識や避難方法などの情報を提供し、浸水被害への対処等を目的として「内水ハザードマップ」を作成しました。【水道局】ペットボトル「ふくしまの水が」モンドセレクション2020において4年連続となる最高金賞を受賞し、さらに国際味覚審査機構2020において、2つ星の「優秀味覚賞」を受賞しました。



あらゆる場面で手洗いやアルコール等による手指消毒の習慣化が重要です。また、みんながよく触る物、場所はアルコールなどで消毒してください。ただ、ウイルスは身体の外に排出されると細菌と違って通常は3日ほどで感染力がなくなることも分かっていますので必要以上に怖がることはありません。

バランスの良い食事や適度な運動、十分な睡眠などによる免疫力のアップ、毎日の検温などの健康観察も大切です。発熱や呼吸器症状など体調の悪い時には出勤や登校を控え、自宅で静養してください。必要であれば受診や帰国者・接触者相談センター(0120-5671747)などを活用してください。

福島市保健所の体制、取組み

発熱外来、PCR外来など検査体制、唾液によるPCR検査、抗原検査など今後の検査の在り方をお伺いします。



5月からPCR専用外来を設置し、1日に採取できる検体数が大幅にアップしました。本市の体制は県内で一番スムーズだと思っています。感染が疑われる方は、帰国者・接触者相談センターへ相談するか、かかりつけ医を受診してください。PCR検査が必要な方には、PCR専用外来または帰

国者・接触者外来を紹介します。また今後、第2波とインフルエンザ流行が重なったときに備えて発熱外来の準備を進めています。唾液による検査、抗原検査については課題もあり有効な活用方法等を検討しています。

市内の入院体制はどのようになっていますか

入院体制については、県が中心になって、宿泊療養施設(ホテルなど)を含めて想定される感染者数に対応できる数の確保を進めています。市内には、感染症指定医療機関や入院協力医療機関が6カ所あります。本市では20名(6月26日現在)の感染者が確認されましたが、すべての方が感染確認後2日目までに入院できました。

中川所長から市民の皆様へ

多くの団体や事業所などから、医療機関へのマスクや個人防護具、そして保健所にも激励をいただき本当にありがとうございます。その一方で、とても悲しいことですが、感染者や家族、関係する施設や事業所、医療従事者等への誹謗中傷や偏見などが報告されています。不安から来るものだと思いますが、原発事故の被害を経験している福島だからこそ、誹謗中傷、偏見の傷みを知っているはずで、これまで作り上げてきた地域の絆を大切にみんなで新型コロナウイルス対策を作り上げていきたいと思っています。保健所も頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

議員期末手当、政務活動費を減額

新型コロナウイルス感染症対策の財源に寄与するため議員の期末手当、政務活動費の一部を減額する議案が6月定例会議において可決されました。

期末手当の減額については6月1日の本会議で先議され、全会一致で可決。減額は20%、総額860万円余です。同時に市長はじめ特別職の手当削減も可決され、市長50%、副市長30%、教育長、水道事業管理者、常勤監査役が20%で総額299万円余です。

また、政務活動費の削減については最終日の12日に真結の会、真政会、ふくしま市民21、公明党福島市議団、社民党・護憲連合の5会派が議員提案し、賛成多数で可決しました。共産党は反対しました。

削減幅は下期交付分の10%、総額210万円。コロナ禍という緊急事態において、政務活動に創意工夫を重ねる一部を削減、コロナ感染症対策の財源としての活用を要望しました。

各常任委員会の報告

総務常任委員会

【穴戸 一照・尾形 武・鈴木 正実】

【政策調整部】新型コロナウイルス感染症対策関連先議分、①広報推進費1,000万円、市民・事業者に対し情報発信を強化するもの。年間新聞82回・ラジオ388回・テレビ292回実施します。②学生臨時就労機会創出事業費1,230万円、アルバイト収入等が減少し生活困窮学生に対し就労機会創出で会計年度任用職員とする。6~8月まで一日3~5時間50人採用。【総務部】市公告式条例の一部を改正する条例制定。現在各支所等19カ所ある掲示場を本庁舎1カ所に変更するもので、公示・公告文書を各支所等へ送達するまで決裁から公示まで3日が翌日に可能となり、市ホームページ掲載、各支所等窓口対応し、情報提供の迅速化・事務の効率化・省資源化が図られます。【財務部】市税条例等の一部を改正する条例制定の件。財産管理諸費2,722万円余、前日赤病院内にあった旧市隔離病舎の解体費用市負担金を支払うもの。【消防本部】消防団救助能力向上資機材緊急整備事業216万円、水害救助ゴムボートの更新(第3分団・第5分団・第7分団)、配備(第8分団・第10分団・第11分団・第12分団)。合わせて救命胴衣・浮輪・ロープを配備。非常備消防自動車整備事業5,260万円余、昨年台風19号の水防活動において走行不能となった消防ポンプ自動車3台の更新(第3分団1部・第10分団3部・第19分団1部)するものですが、今年度中納入困難の為全額繰り越すこととなります。



文教福祉常任委員会

【斎藤 正臣】

【教育委員会】国の「GIGAスクール構想」の加速に呼応し、福島市内の小・中・養護学校の児童生徒1人1台の端末導入の計画を2カ年前倒し13,122台を購入するほか、大型展示装置と指導者用端末を266台購入します。また、在宅学習の実施に向けた課題等を探るモデル事業の実施など、学校教育におけるICT環境の整備を強力に進めるために、ICT教育フューチャージョン推進事業費9,253万円余を計上しました。【子ども未来部】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休止状態となっている市内の子ども食堂に対して、代替措置として弁当等の配布や宅配をすることにより子どもの食生活や地域での見守り環境を維持するための取組みに対し、子どもの居場所づくり支援事業費130万円を計上しました。【健康福祉部】健康増進法に定めるもののほか、受動喫煙の防止に関し必要な事項を定めることにより、受動喫煙による市民等の健康への悪影響を未然に防止し、以て市民等の健康増進を図ることを目的として福島市受動喫煙防止条例を制定しました。また、条例に基づき福島駅(東・西)駅前広場および周辺に受動喫煙防止重点区域を設定し、受動喫煙防止のための指導業務を委託する受動喫煙対策事業費310万円余を計上しました。



6月定例会議一般質問(抜粋)

今回の6月定例会議において、当会派からは二階堂武文議員、宍戸一照議員の2名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

いきいきももりん体操活動再開に向けた支援

緊急事態宣言解除を受けて、5月25日付で新型コロナウイルス感染拡大に留意した活動方法について周知しました。

①手洗い等や咳エチケットの励行などの基本的な感染防止対策を行う。②3密を避け、人との距離をできるだけ取る。③体操を行う際の発声に注意。④体操前後のお茶会や交流は極力行わない。⑤当日参加者の名簿を作り保管するなどの対策を講じて活動を再開することです。

各団体の活動環境に相違があることから、団体の抱える課題に寄り添った支援を実施するよう、市内22箇所の地域包括支援センターに協力を依頼しています。

オンライン授業実施に向けた取り組みを伺う

今年度中に各校に一人一台のタブレット端末を整備していく予定です。

まず、市で71台のタブレットを購入し、安全なテレビ会議システムを導入して、オンライン授業実施に向け、モデル校での活用の実験検証を経て、家庭の理解を得ながら実現を目指していきたいと考えております。

その実現に向けて、家庭のインターネット環境等の状況を把握し、インターネット環境の十分に整っていない家庭への貸与目的のモバイルルーターの整備も検討しております。

コロナ禍の下での財源確保について

令和2年度当初予算は、これまで以上に経費節減、合理化や既存事業の見直しで財源を捻出しました。その執行目前に、新型コロナウイルス感染症が地域経済や市民生活に大きな影響を及ぼす状況となり、市民に寄り添った緊急な対策が求められることから、義務的経費を除き、執行停止も視野に緊急性等を十分に精査した上で執行にあたっていきます。

今後においても、9月市議会定例会議で当初予算の組み替えを行うなど、限られた財源を有効に活用し、感染症拡大防止と社会活動の回復に重点を置いた取り組みを進めます。

地域振興施設「道の駅」指定管理者に期を切ります

令和4年春に開業する地域振興施設「道の駅」の指定管理者を開業前に指定する。開業に向けて施設運営に関して「道の駅」を「地域産業の新たな拠点」とするために、新商品等のテストマーケティングの場としてどのように利用していくか、また、地場産産をどのように育成していくか様々な協議します。

また、地域への波及効果を高めるために、道の駅がゲートウェイの役割を担い、また「ふくしまのアンテナショップ」として観光果樹園や温泉地等周辺地域への回遊性を高め、広く誘導する仕掛けづくりを協議します。

ウェブ会議を推進

当会派では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のみならず、緊急時の迅速な対応や日頃からの円滑な情報共有を行うため、ウェブ会議を推進することとなりました。

スマートフォンやパソコンの別を問わず、音や映像、そして必要に応じて資料を共有し、各自が離れていても、いつでも会議を開催することが出来ます。さらにウェブ会議の開始までは、招集や参加可否の確認を自動化し、日程調整が必要な場合も、インターネットを



介して自動化します。今後も新しい技術を積極的に取り入れ、市民サービスの向上に取り組んでまいります。

鈴木正実

すずきまさみ
会長



●総務常任副委員長
●新庁舎西棟建設調査特別委員会

飯坂町平野字林添1番地の1001
TEL 54311218

真田広志

さなだひろし
幹事長



●建設水道常任委員長
●新庁舎西棟建設調査特別委員会

松浪町1番15号
TEL 52613201

川又康彦

かわまたやすひこ
副幹事長



●経済民生常任委員長
●議会運営副委員長

飯坂町字湯町25番地
TEL 54214251

宍戸一照

しんどかずてる
顧問



●総務常任委員長
●監査委員

荒井字上町裏10番地
TEL 59311035

二階堂武文

にかいどうたけふみ
総務会長



●経済民生常任委員長

町庭坂字内町51番地の2
TEL 59111138
http://nikaidou.net

斎藤正臣

さいとうまさおみ
政調会副会長



●文教福祉常任委員長
●議会運営委員

渡利字七社宮5番地の1
ヴェルロード七社宮301
TEL 52112342

尾形武

おがたたくし
相談役



●副議長
●総務常任委員

松川町浅川字太古内9番地
TEL 54817683

阿部亨

あべとおる
政調会長



●経済民生常任委員
●新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長

庄野字太夫五郎内東9番地の14
TEL 50612906
http://abe-toru.net

根本雅昭

ねもとまさあき
総務会副会長



●建設水道常任副委員長
●議会運営委員

渡利字七社宮39番地の1
TEL 0701509216801
https://m-nemoto.com/

該当するものに○ (または✓) を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

23

ご指定日 2019年7月29日

全振替機関(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

銀行 東邦銀行

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)も一マスを使用してください。

預金種目 振込金

振込金額 190,300 円

カタカナ カフ シン クリエイティブ センター

おなまえ(漢字) 株式会社 進和クリエイティブセンター 様

カタカナ マユノカイ ケイリセキ ニンシヤ

おなまえ(漢字) 真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ 福島市五老内 3-1 日中ご連絡可能な電話番号

消費税込手数料 550 円

振込依頼人 株式会社 東邦銀行

収入印紙 出納 29


当行をご利用いただきましてありがとうございます

請 求 書

請求日 平成 22 年 6 月 30 日

T960-8601
 福島市五老内町3-1
 福島市議会 真藤の会 様

業務内容
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取捨執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こし/リライト、各種広告物、POP、出版、刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、OHP、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工



ふれあい株式会社
 〒960-8601 福島市五老内町3-1
 福島市議会 真藤の会 様
 印刷センター
 福島市五老内町3-1
 白蓮堂印刷所
 人間 信 信
 Phone (024)594-XXXX
 Fax (024)594-XXXX

受注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報 Vol.4	デザイン制作業務	4	35000	140000	60
		写真複製	100	200	20000	
		出張SP制作	100	13000	1300000	
合計金額					1790000	
消費税等					17300	
税込合計金額					1807300	

伝票No 0609

上記の通りで請求申し上げます。(お振込先)

該当するものに○(または✓)を表示します

30-

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 2年9月16日

お振込先 金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください 銀行 銀行 出張店所

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。 東邦銀行 信金 信組 農協 その他

ご記入にあたってのお願い ■太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 ■金額の先頭に¥マークをご記入ください。 ■濁点(・)、半濁点(゜)も一マスを使用してご記入ください。

預金種目 該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他 左づめでご記入ください

金額 十 百 千 万 十 万 千 百 十 円

カタカナ ユウリテ"サ"イニシク"マ-フ"ル

おなまえ(漢字) 有限会社 デザインマ-フル 様

カタカナ マユノカイ ケイリセキニシヤ サ

おなまえ(漢字) 真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ 福島市五老内 3-1 日中ご連絡可能な電話番号

消費税込手数料 円

550

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

出納 2 2.9.16

東邦銀行 福島支店

原価は振込額5万円以上の場合200円貼付

2.振込金受付書の場合不要

3.当店の本人口座への入金時は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

お客様コードNo 0362

請 求 書

2020

2020年 7月 31日 締切分 (1)

No. 22- 1

960-8601

福島市五老内町3番1号

〒960-8068 福島市太田町27-21

有限会社デザインングマープル

代表取締役 渡辺浩子

TEL024-533-3913 FAX536-3090

福島市議会 真結の会 御中

お振込先： 

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	11,000	¥11,000		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
20/ 7/10	2143	真結の会様WEB更新 (6月定例会議分) 消費税等	1.00	式	10,000.0	10,000 1,000
		【合計】 (内消費税等)				11,000 (1,000)

御見積書

令和2年6月26日

真結の会 様

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

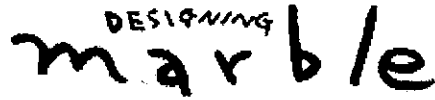
納入場所: 別途御打合せによる

納 期: 別途御打合せによる

有効期限: 提出後2週間

取引場所: 別途御打合せによる

御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザイングマール
代表取締役 渡辺 浩子 Webクリエイター
〒960-8068 福島県福島市太田町27-21
Tel 024(533)3913 Fax 024(533)3090

「 真結の会様 Webサイト修正作業 」

税込合計金額	¥11,000	税率 10%	消費税額 ¥1,000
---------------	----------------	-----------	----------------

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1 ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2 ※会長あいさつ、会報ページ 修正作業を想定しています				
3				
4				
5				
6				
9				
10				
11				
12				
小 計				10,000
特別値引				
税抜合計				10,000

- 備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。
 2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

【マニュアル】様式第9号

令和2年7月31日

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21
有限会社デザイン・マーブル

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会WEBサイト修正作業 6月定例会更新		
委託金額	¥10,000		
契約年月日	令和2年 6月 26日		
委託期間	着手 令和2年7月10日	履行 期限	令和2年7月31日
完成(納入)年月日	令和2年7月31日		

上記業務が完了したことを確認しました。

令和2年7月31日

会派確認者 氏名 齋藤正臣

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目的

WEB サイト公開を通して会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。

定例議会での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

6月定例会議分の会派の活動内容を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳細

委託金額	11,000 円 (税込み)
完成 (納入) 期限	令和 2 年 7 月 31 日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正実



福島市議会

真結の会

皆様と心をつ結び、市民目線で
真に新しい政治を創造します

真結（まゆ）の会

特定の政党、団体に寄ることなく、市民の目線と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい制度に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指します。

- 公案の方向
- 会民あいさつ
- 内政活動と組織体制

活動のご報告



6月定例会 PDF (会報vol.4)

会報

福島市議会のご案内



- 市議会だより
- 審議・議決の方法
- 議会録音中継
- 会議日程等・傍聴案内
- 議録検索システム
- 政務活動費

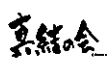
真結（まゆ）の会へのお問い合わせは

Contact

市政に関するご相談・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL
024-533-7613

FAX
024-533-7613



該当するものに○ (または✓) を表示します

37-1

- 振込金受取書 (兼手数料受取書)
 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご振込日 2年10月15日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 銀行 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合○をお付けください。 東邦銀行 信金 信組 農協 その他

ご記入にあたってのお願い
 ■ 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
 ■ 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
 ■ 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

お振込先 金額 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円
 ¥ 1 7 6 0 0

お振込目 該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他 左づめでご記入ください

受取人 カタカナ カタカナ
 カブシキカイシャ シンワクリエイティブセンター
 ター
 おなまえ(漢字) 株式会社 進和クリエイティブセンター 様

依頼人 カタカナ カタカナ
 マユノカイケイリセキニシヤ
 イトウマサオミ
 おなまえ(漢字) 真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ 日中ご連絡可能なお電話番号
 福島市五老内3-1

消費税手数料 円
 550

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

請求額に対し、入金額誤りの為、残額を10/20に入金。



収入印紙
 1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
 2. 振込金受付書の場合不要
 3. 当店の本人口座への入金には200円貼付

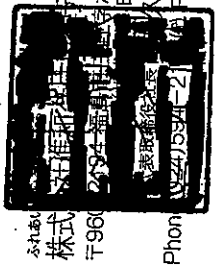
当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求書

請求日 平成 22 年 10 月 9 日

〒960-8601
 福島市五老内町 3-1
 福島市議会 繁殖の会 様

業務内容
 印刷物を中心とした企画・プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取捨執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こし・リライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、CI計画、各種商標デザイン、各種催事の企画・設計・施工



ふれあひ
 株式会社
 〒960-8601
 福島市五老内町3-1
 日進堂印刷所
 人間信
 Phone (024)594-2111
 Fax (024)594-594

担当者名

取注日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報 Vol.5	30x50	4	3500	14000	110
			1		2000	
摘要				合計金額	16000	
				消費税等	1600	
				税込合計金額	17600	

上記の通りで請求申し上げます。(お振込先)

伝票No 1001

該当するものに○(または✓)を表示します

40-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 2 年 10 月 20 日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

銀行 銀行

東邦銀行 銀行以外の場合は○をお付けください。

ご記入にあたってのお願い

■太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
■金額の先頭に¥マークをご記入ください。
■濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

預金種目 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

金額 千 百 十 万 千 百 十 円

¥ 1 5 8 4 0 0

消費税込手数料 円 5 5 0

お振込先

お振込先

カタカナ カフ") シンワクリエイティブ" セン

カタカナ ター

おなまえ(漢字) 株式会社 進和クリエイティブセンター 様

お振込先

カタカナ マユノカイ ケイリセキニンシャ

カタカナ イトウ マサオミ

おなまえ(漢字) 真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ 福島市五老内3-1 日中ご連絡可能なお電話番号

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

10/15の入金誤りによる 残額の入金。



当行をご利用いただきましてありがとうございます

40-2

請求書

請求日 平成 22 年 10 月 9 日

〒 960-8601
 福島市五老田町 3-1
 福島市議会 真節の会 様

業務内容
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取組体業、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、CMT、各種商業デザイン、各種販等の企画・設計・施工

株式会社 日進堂印刷
 〒960-8601 福島市五老田町3-1
 Phone 024(594)2111
 Fax 024(594)594


日進堂印刷センター
 福島市五老田町3-1
 日進堂印刷センター
 福島市五老田町3-1
 日進堂印刷センター
 福島市五老田町3-1

取 扱 日	品 名	規 格	数	単 価	金 額	備 考
	会報 Vol.5	3冊	3	3000	9000	40
	撮影				16000	
合計金額					25000	
消費税等					16000	
税込合計金額					41000	伝票No 1001

上記の通りご請求申し上げます。(お振込先)

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (51-1)

お客様コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>										領 収 証										収入印紙	
福島市議会 眞崎 様										20 年 1 月 10 日											
右金額正に領収いたしました										<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>										円	
但し (1) 12 MW (1) 12 MW (1) 12 MW										<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 小切手 / <input type="checkbox"/> 手形 / <input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 振替貯金 <input type="checkbox"/> 相殺											
No 009380										 福島リコピー株式会社										取扱者	
										代表取締役 蒲倉 達也											
										本 社 福島市鎌田字御町21番2号 電 話 (024) 553-7141 (代表)											
										会津支店 会津若松市インター西78 電 話 (0242) 23-1235 (代表)											

※金額訂正及び捺印取扱者印なきものは無効です

30.5 3×50×200

該当するものに○(または✓)を表示します

52-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 2年12月10日

お振込先 金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。 銀行 東邦銀行

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

預金種目 該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

金額 千 百 万 千 百 十 円

カタカナ (有)デザインマ-ブル

おなまえ(漢字) (有)デザインマ-ブル 様

カタカナ マヨノカイ ケイリセキ ニンシヤ

おなまえ(漢字) 真紀の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ 福島市五老内 3-1

日中ご連絡可能なお電話番号

消費税込手数料 円 550

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙

1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
2. 振込金受付書の場合不要
3. 当店の本人口座への入金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

お客様コードNo 0362

960-8601

請 求 書

2020年 10月 31日 締切分 (1)

No. 20-1

52-2

福島市五老内町3番1号

福島市議会 真結の会 御中

〒960-8068 福島市太田町27-21
有限会社デザインマープル
代表取締役 渡辺浩子
TEL024-533-3913 FAX536-3090

お振込先:

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	11,000	¥11,000		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
20/10/15	2205	真結の会様WEB更新 (9月定例会議分) 消費税等	1.00	式	10,000.0	10,000 1,000
		【合計】 (内消費税等)				11,000 (1,000)

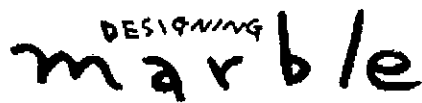
52.3

御見積書 令和2年10月2日

真結の会様

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

納入場所: 別途御打合せによる
 納期: 別途御打合せによる
 有効期限: 提出後2週間
 取引場所: 別途御打合せによる
 御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザイングマール
 代表取締役 渡辺 浩子 Webデザイナー
 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3F
 Tel 024(533)3913 Fax 024(536)3090

「真結の会様 Webサイト修正作業」

税込合計金額 ¥11,000 **税率** 10% **消費税額** ¥1,000

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1 ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2 ※会長あいさつ、会報ページ 修正作業を想定しています				
3				
4				
5				
6				
9				
10				
11				
12				
小計				10,000
特別値引				
税抜合計				10,000

備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。
 2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目的

WEB サイト公開を通して会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。

定例議会での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

9月定例会議分の会派の活動内容を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳細

委託金額	11,000 円 (税込み)
完成 (納入) 期限	令和 2 年 10 月 15 日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正実

52-5

【マニュアル】様式第9号

令和2年10月31日

会派名 福島市議会真結の会 様

受 託 者

住 所 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21
有限会社デザイン・マーブル

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委 託 業 務 完 了 報 告 書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委 託 名	真結の会WEBサイト修正作業 9月定例会更新		
委 託 金 額	¥10,000		
契 約 年 月 日	令和2年 10月 2日		
委 託 期 間	着手 令和2年10月2日	履行 期限	令和2年10月15日
完 成(納入)年 月 日	令和2年10月15日		

上記業務が完了したことを確認しました。

R 2 年 10 月 3 / 日

会派確認者

氏 名

齋藤王臣



真結（まゆ）の会

特定の政党、団体に寄ることなく、市民の置かれた同じ目線に立ち様々な政策提言をするともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し高に開かれた、期待される議会を目指します。

- ▶ 会誌の方針
- ▶ 会にみるつ
- ▶ 所属議員と組織体制

活動のご報告



9月定例会 PDF (会報vol.5)

▶ 会報 見

福島市議会のご案内



- 市議会だより
- 議案・議案の方法
- 議会録音中継
- 会議日程等・議案案内
- 議案検索システム
- 政務活動費

真結（まゆ）の会へのお問い合わせは

Contact

市政に関するご相談・ご質問等ございましたら、お気軽にお伺い合わせください。

TEL 024-533-7613

FAX 024-533-7613



該当するものに○(または✓)を表示します

53-1

- 振込金受取書(兼手数料受取書)
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご送付日 2年12月10日	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください		銀行	支店																																																	
お振込先	東邦銀行あての振込	銀行以外の場合はお付けください。	ご記入にあたってのお願い		<input checked="" type="checkbox"/> 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 濁点(・)、半濁点(゜)もーマスを使用してください。																																																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 東邦銀行	信 金	信 金	振 組	振 組	展 協	その他																																																
お預金種目	振込項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他	<input type="checkbox"/> 口座振替	左づめでご記入ください		金額																																																		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<table border="1"> <tr> <th colspan="3">十億</th> <th colspan="3">千万</th> <th colspan="3">百万</th> <th colspan="3">十万</th> <th colspan="3">万</th> <th colspan="3">千</th> <th colspan="3">百</th> <th colspan="3">十</th> <th>円</th> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> <td>7</td><td>8</td><td>2</td> <td>0</td><td>4</td><td>3</td> <td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td> <td>5</td> </tr> </table>		十億			千万			百万			十万			万			千			百			十			円													7	8	2	0	4	3						
十億			千万			百万			十万			万			千			百			十			円																															
												7	8	2	0	4	3							5																															
お受取人	カタカナ		フシインサツ(ユウ				消費税込手数料 円																																																
								550																																															
	おなまえ(漢字)		富士印刷(有)																																																				
お依頼人	カタカナ		マユノカイケイリセキニシヤサ				<p>○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。</p> <p>○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。</p>																																																
			イトウマサオミ																																																				
	おなまえ(漢字)		真福の会 経理責任者 斎藤 正臣																																																				
おところ			福島市五老内3-1		日中ご連絡可能な電話番号																																																		

株式会社 東邦銀行

出納

2.12.10

東邦銀行 福島市役所支店

収入印紙

1. 振込金受取書の場合、
振込金+手数料5万円
以上の場合200円貼付

2. 振込金受付書の場合不要

3. 当店の本人口座への入
金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

令和 2 年 10 月 16 日

納品書

福島市議会 真結の会 様

下記の通り納品いたします



取締役 佐久間 久良
福島県福島市下野寺字内鉢3番地の4
☎024・531-5294 (FAX) 531-8281

品名	数量	単価	金額	備考
会報印刷	69,000			
【内訳】				
印刷代	69,000	6.85	472,650	
折込代(10月18日)	68,300	4.00	273,200	
消費税			74,585	
合計			820,435	

毎度ありがとうございます。

取引銀行

令和 2 年 10 月 16 日

請求書

福島市議会 真結の会 様

下記の通り請求いたします



取締役 佐久間 久良
福島県福島市下野寺字内鉢3番地の4
☎024・531-5294 (FAX) 531-8281

品名	数量	単価	金額	備考
会報印刷	69,000			
【内訳】				
印刷代	69,000	6.85	472,650	
折込代(10月18日)	68,300	4.00	273,200	
消費税			74,585	
合計			820,435	

毎度ありがとうございます。

取引銀行

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.5

福島市議会 真結の会

— 令和2年10月 —

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：あづま総合運動公園

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心をつなぎ、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



阿部 亨

齋藤 正臣

川又 康彦

根本 雅昭

真田 広志

尾形 武

鈴木 正実

宍戸 一照

二階堂 武文

会長あいさつ

地方移住促進のチャンス

鈴木正実

新型コロナウイルス感染症は私たちの日常を大きく変化させました。その一つに働き方が挙げられます。これまで国は働き方改革を推進してきましたが、遅々として進みませんでした。それが感染予防のためのリモートワーク、テレワークにより在

宅勤務という新しい働き方が現実化しました。そして今、東京圏の若者を中心に「豊かな自然の中で心豊かに暮らす」など地方移住の関心が高まっています。今こそ、福島市の移住・定住策を積極的に展開するチャンスです。在宅勤務はもちろん、農家の担い手、新たな分野への挑戦など多くの方々に夢を実現してもらいたいものです。そして市には一人ひとりに寄り添い、夢を共有し後押しする態勢の確立を期待しています。

9月定例会議の報告

令和2年9月定例会議は9月1日に開会し、令和2年度福島市一般会計補正予算等の議案24件及び報告9件が提出されました。

余には繰越金が充当されます。

歳出補正の主な内容は、コロナ禍の影響を受け実施困難となった事業を減額するなど、当初予算の一部組み替えが行われます。また新型コロナウイルス感染症緊急支援策第6弾等にかかる経費が計上されます。

継続費の補正は、新最終処分場管理棟建設工事を2カ年度にわたり実施するために追加し、令和3年度中の供用開始に向け準備を進めるものです。

今回、当会派からは鈴木正実議員、根本雅昭議員、齋藤正臣議員、川又康彦議員の4名が、一般質問を行いました。

決算特別委員会の報告

決算特別委員会は、9月9日に全体会で正副委員長の互選等が行われ、副委員長に当会派から齋藤正臣議員が選任されました。

その後9月14日、15日及び16日の3日間にわたり、分科会が開かれました。

議案第104号令和元年度福島市各会計歳入歳出決算認定の件ないし議案第107号令和元

年度福島市農業集落排水事業会計決算認定の件は、それぞれの決算の認定並びに水道事業会計及び下水道事業会計の剰余金処分について、監査委員の審査意見書のほか、各会計における主要な施策の成果等の付属書類と共に決算特別委員会分科会で審査を行い、16日の全体会では決算のとおり認定すべきものと決しました。

常任委員会の報告

総務常任委員会

【宍戸 一照・尾形 武・鈴木 正実】

【政策調整部】本庁舎の全てのフロアで公衆無線LAN（フリーWi-Fi）サービスを拡充し、本庁舎利用者の利便性向上を図るとともに、各フロアで会議や面談などがオンラインで実施できる基盤を整備します。本庁舎の各階で11月を目途に市民のWi-Fiが利用可能になります。【財政部】本庁舎総合窓口、市民税課、各支所、西口サービスセンターの窓口において、住民票や税証明書の手数料支払いにクレジットカード及び電子マネーによるキャッシュレス決済を導入して、これらの新しい生活様式に対応したICT化を推進します。さらに新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少している中小事業者を対象に、令和3年度の固定資産税・都市計画税の減免を行います。福島大笹生インターチェンジの地域振興施設「道の駅」本体建築工事・電気工事の請負契約10億5,600万円余を締結し、令和3年3月の竣工予定です。また、福島消防署清水分署整備工事、十六沼公園サッカー場人工芝張替工事（3面のうち2面）、中央市民プール改修工事2工区の請負契約を締結しました。【消防本部】消防ポンプ車1台、小型動力ポンプ付き水槽車（積載水量10,000ℓ）1台、高規格救急自動車1台を更新。また、昨年の台風19号の大雨対応で被災した消防団（第3分団、第10分団、第19分団）の消防ポンプ車3台を更新します。



文教福祉常任委員会

【斎藤 正臣】

【健康福祉部】本市では、任意接種であるロタウイルスによる感染症を予防するため、ロタウイルス予防接種を、接種当日福島市に住民票があるお子さんを対象に費用の一部を助成していましたが、令和2年8月以降に出生したお子さんから全額公費負担とし、市民の自己負担をゼロにするための、ロタウイルスワクチン予防接種の定期化に伴う予防接種委託料2,541万円余が採択されました。合わせてロタウイルスワクチン予防接種の定期化に伴う減額分968万円余についても採択されました。【教育委員会】福島市立大久保小学校および福島市立青木小学校が令和2年度で廃校となり、令和3年度からは福島市立飯野小学校に統合することに伴い、福島市立学校条例の一部の改正が採択されました。なお、統廃合について地域の自治振興協議会を始め、PTAを通して保護者への十分な説明をし、理解を得られたこと、安全な通学を確保するためのスクールバスの運行が検討されていること、新たな制服の購入が保護者負担とならないよう学校への支給が検討されていることの説明がありました。



福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【商工観光部】企業立地促進費として1億4,127万円余を計上しました。大笹生インター工業団地内の2社および市内2社への助成金になります。老朽化が進んでいた県庁通り商店街のアーケードを地元商店街組合が改修するにあたり改修事業の一部945万円余を計上します。278万円余を計上し、花見山公園をより快適に見て回るため休憩用の木製ベンチを38基設置します。また、違法駐車や危険箇所への立ち入り禁止防止用の木製バリケードを10基設置します。【農政部】万一の決壊による想定被害が大きい4つの農業用ため池に水位計の観測機器を設置し、豪雨被害に対する監視体制を強化するもので、1,000万円を計上します。【市民・文化スポーツ部】市役所および各支所等の窓口において、クレジットカード等の決済が可能となるマルチ決済レジ端末を導入する経費として、窓口キャッシュレス決済事業費1,258万円余を計上します。これによって窓口での手数料等の支払いがキャッシュレス対応となり市民の皆様の利便性が向上します。戸籍・住民基本台帳システム等改修事業費に2,500万円を計上しました。これは令和6年実施される他市町村での戸籍謄本取得に向け、必要な戸籍システムの改修を行うものです。



建設水道常任委員会

【真田 広志・根本 雅昭】

【建設部】人と車が共存する親しみと潤いがある道路づくりを目指し平成元年に完成したパセオ通りですが、経年劣化や埋設管工事等によりひび割れや段差が生じているため、「パセオ通りの再生」を目指し、安全快適にすごせるパリアフリーな環境づくりを進めるとともに、イベントストリートとしても利用できるよう賑わいのある魅力的な道路や快適な歩行空間にリニューアルすべく1億4,500万円を補正計上し、舗装工事を実施します。・古閑裕而氏をモチーフにした「デザインマンホール」を古閑裕而ストリートと古閑裕而記念館の2カ所に設置。マンホール蓋をレコードに見立て、QRコードをスマートフォンで読み取ることで関連情報が得られるなど、本市の魅力を伝えるとともにまちなか回遊性にもつなげていきます。【都市政策部】中心市街地の活性化を図るため、市中心部の貴重な公共空間である「まちなか広場」について、[賑わいの拠点][市民の交流拠点][回遊軸の拠点]と共に[防災機能の拠点]とすることを目的に2,700万円を補正計上し整備します。【水道局】安全で安心な水道水の供給、強靱な水道施設による安定した水道水の供給を目指した老朽管更新事業の年次計画に基づき、1億6,830万円を計上し配水幹線の布設替工事を行います。



所管事務調査等の委員長報告

4 常任委員会は、所管する行政分野に関するテーマを設定して調査を実施。今定例会議で委員長報告を行い、それに基づき議会は、市長等に対し政策提言を行いました。さらに、今回は特別委員会の調査の結果報告が加わりました。

総務常任委員会

調査テーマ 人口減少等の社会変化を見据えた持続可能な行政の在り方に関する調査

【主な提言】

福島市を含め日本全体が人口減少局面に突入、生産年齢人口も減少し続けることによる労働力不足が危惧されています。同時にAI、RPA等のICTが飛躍的に発展するなど行政を取り巻く環境が大きく変化しています。調査中には新型コロナウイルスの感染拡大により滋賀県大津市

や二本松市で市役所が一時閉鎖されるなど運営上の危機事象も発生しました。それらの変化に対応し、さらには将来を見据えた、効率的で持続可能な行政運営に資するため、①RPA等ICTの導入手法について②ICTの計画的な導入について③ICTを含めた経費の削減について④ICTを活用した市民サービスの向上について⑤人材育成と推進体制について一との提言をまとめました。特に詳細な業務分析による効果的な

ICT導入、ICT活用により単純な事務作業を自動処理することにより、職員が職員でなければできない業務に注力できる体制の構築など将来あるべき行政運営を見据え計画的に導入を進めるべきであるとまとめました。



文教福祉常任委員会

調査テーマ 健都ふくしま実現に向けた健康づくりの取組に関する調査

【主な提言】

食生活、運動習慣等を原因とする生活習慣病に起因する急性心筋梗塞や脳梗塞による死亡率が全国でも非常に高い本市の現状を喫緊の課題と捉え、「健都ふくしま実現に向けた健康づくりの取組」に関する調査を行いました。

その調査の結果として、健康無関心層はもと

より、健康を意識しながらも健康づくりを実践するきっかけが少ない働き盛り世代への対策を考慮し、ストレス解消による心の健康づくりも含めて、子供から大人まで楽しみながら健康になることを目的とした施策、そして、健康づくりを実践する意欲を高めるための付加価値をつけた施策を実践することで、さらなる健康意識の啓発を図ること、また、現状の推進体制の中において、より幅広く健康づくりに携わる地域

のリーダー的人材を育成するとともに、各地区の健康づくり推進組織を基本とした気軽に活動できる組織をしない全地区に早急に構築し、市民の自主的な健康づくりを推進していくことなどの提言をまとめました。



経済民生常任委員会

調査テーマ 古関裕而氏を活かしたにぎわいの創出に関する調査

【主な提言】

連続テレビ小説「エール」の放送により、全国的に古関氏と本市への関心が高まっており、これを追い風として、以下の3つの提言をまとめました。

1 点目は、エール・レガシーの積極的な活用で、放送終了後も、エールを活かした観光PR

を続け、まちなかの回遊性向上につなげるべきであります。2 点目は、古関裕而記念館を中心とした近隣施設や、商工団体、他自治体、他事業との連携の一層の強化を図るべきであります。3 点目は、音楽文化の継承と人材育成、まちづくりについてであります。

今後、古関氏の名を冠した作曲や編曲等のコンクールを創設し、10年、20年と継続することで、古関裕而のまち・ふくしまの象徴的な事

業となり得るものと考えます。

この音楽によるまちづくりの浸透には継続的な取組が必要です。音楽文化の振興を図る長期的なビジョンを持ち、その中で行政と市民、団体等が協働で目指すまちづくりの方向性を示すべきであります。



建設水道常任委員会

調査テーマ 道路の効率的な維持管理・安全対策に関する調査

【主な提言】

高度経済成長期に集中して整備された本市道路の急速な老朽化が懸念されていること、さらに安全対策も急務であることから、限られた財源や人員の中で、安全で安心な道路環境を維持していくが重要であると捉え、調査を行い、市に対する提言を4点にまとめました。

1 点目は、道路維持管理における優先順位です。道路の要望に対応していくため、効果的な修繕に向けた優先順位の考え方について検討し対応すべきです。

2 点目はICTによる道路維持管理業務の効率化です。ICTの導入について、本市に必要な手法を導入すべきであり、要望箇所や修繕履歴等の情報管理については、市民通報システムによりデジタル化を進め、効率化を図るべきです。

3 点目は将来を担う人材の育成です。職員の技術力の向上を図り、技術の継承に努めるなど、人材育成の取組に注力すべきです。

4 点目は道路に対する市民意識の醸成です。市民通報システムの構築、運用にあたっては、システムが有効に活用されるよう、市民が道路へ興味関心を抱ききっかけとなる取組を調査研究し、実行すべきです。

以上4点の提言をいたしました。

新庁舎西棟建設調査特別委員会

調査の経過結果の報告 議会機能の3つの諸元と議場レイアウト

本年3月、当局に対し、新しい西棟のライフサイクルコストを速やかに算出し公開すべきであることを提言するとともに、議会機能に関する諸元として、「議員定数については、前計画で想定していた46名ではなく、現在の35名を基本とした規模の施設整備にすること」「全員協議会室は不要とし、コスト削減につなげるこ

とも検討可能であること」「議場や委員会室は、多用途な活用を可能にするなど自由度を高めた整備をすることが庁舎全体による最適な施設の活用を進める上で有効である一方、運用方法には十分留意すべきであること」の3点を取りまとめ報告しました。その後、議場レイアウトにおいては、床面はフラットな作りとし、机、イスは可動式であること、傍聴席は議長席の正面に配置すべきであることを申し上げました。新

しい西棟を市民交流機能、防災機能、行政機能に関する諸元を取りまとめ、

「複合市民施設」として基本計画の策定を目指すべきであります。



平塚市議会の議場視察

9月定例会議一般質問(抜粋)

今回の9月定例会議において、当会派からは鈴木正実議員、根本雅昭議員、斎藤正臣議員、川又康彦議員の4名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

中合福島店閉店後の駅前賑わい維持を

丁R福島駅前の中合福島店は8月末、駅前再開発事業により閉店しました。入居していた辰巳屋ビルは2022年の解体工事が始まるまで「空きビル」となります。当面の駅前の賑わい維持について、当局は「辰巳屋ビルの暫定的な活用として市民の利用が見込める物販や福島市を訪れた方々のおもてなしの拠点となるよう所有者と引き続き協議を進め、県都の玄関口のみならず賑わいを維持できるように取り組みます。また駅前通りを中心としたイベントの支援を継続するとともに、さらなる集客力のあるイベントを開催してまいります」と答弁しました。

東口再開発工事の期間歩行者天国で賑わいを

第6次福島市総合計画(素案の案)の(案)として個別施策が示されていますが、中心市街地の活性化について、駅東口地区の再開発事業の工事期間中、駅前通りを定期的に歩行者天国にし、市民利用を促して街なかの求心力を維持することの必要性について質しました。

歩行者天国の定期化で、規制の手續きが簡素化されるのみならず、イベント等の市民の活用、周辺の店舗のセールス等を実施することで駅前の賑わいの創出につながるとともに、実施に向けて福島駅前通り商店街を始め関係機関と協議を進めるとの答弁がありました。

図書館本館整備は駅前賑わい創出の観点を

駅前の賑わい創出は、伊達市でのショッピングモール開設への動きや駅前再開発ビル商業テナント誘致を考える本市にとって最優先の課題です。これから駅前のできる医大、ホールに加え、図書館本館を駅前周辺にすることは賑わい創出につながります。そこで、図書館本館整備の際の立地選定において、駅前の賑わい創出の観点を立地の選定基準とすることが重要と考え、市への見解を質しました。市側からは図書館本館のこれまでの役割を踏まえ、たうで駅前中心部の賑わい創出に向けた観点も立地選定の基準に加え検討していくとの答えでした。

水道施設情報管理システムの緊急時の活用

来年度から運用される水道施設情報管理システムにより、災害時等の緊急時に水道施設の被害情報を集約し、給水タンク車の配備等、応急給水計画を迅速に立てることが可能であるため、その利活用について質問しました。現場から直接被災状況を入力する機能やGPSを備えた給水タンク車両の位置情報を活用し、局内本部と現場がリアルタイムに情報共有を図り、スピーディーで効率的な対策を進めることが可能で、さらに、断水影響範囲を最小限に抑えるため、他の水系ブロックからのバックアップ供給体制等に活用していくと答弁がありました。

令和2年度秋季福島市議会 議会報告会・意見交換会開催

- 11月10日(火) 午後2時▶午後3時 (吾妻学習センター)
- 11月11日(水) 午後6時▶午後7時 (飯野学習センター)
- 11月13日(金) 午後2時▶午後3時 (信陵支所)
- 11月14日(土) 午後1時30分▶午後2時30分 (三河台学習センター)

新型コロナウイルス感染症対策として、例年より時間を短縮して開催します。また、来場される方は以下の点にご協力ください。

- 1 マスクの着用(未着用の方の参加をご遠慮いただきます。)
- 2 入場時の消毒液による手洗い。
- 3 体温が37.5℃以上の方、体調のすぐれない方の来場をご遠慮ください。
- 4 連絡先として、氏名、住所、電話番号の記入。

- 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。
- 詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。福島市議会事務局へお問い合わせください。☎024(525)3776

鈴木正実

すずきまさみ
会長



飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 543-1218

- 総務常任副委員長
- 新庁舎西棟建設調査特別委員会

真田広志

さなだひろし
幹事長



松浪町1番15号
TEL 526-3201

- 建設水道常任委員長
- 新庁舎西棟建設調査特別委員会

川又康彦

かわまたやすひこ
副幹事長



飯坂町字湯町25番地
TEL 542-4251

- 経済民生常任委員長
- 議会運営副委員長

宍戸一照

ししどかずてる
顧問



荒井字上町裏10番地
TEL 593-1035

- 総務常任委員長
- 監査委員

二階堂武文

にかいどうたけふみ
総務会長



町庭坂字内町51番地の2
TEL 591-1138
http://nikaidounet/

- 経済民生常任委員長

斎藤正臣

さいとうまさおみ
政調会副会長



渡利字七社宮5番地の1
ヴェルロード七社宮301
TEL 521-2342

- 文教福祉常任委員長
- 議会運営委員

尾形武

おがたけし
相談役



松川町浅川字大谷内9番地
TEL 548-7683

- 副議長
- 総務常任委員長

阿部亨

あべとむら
政調会長



庄野字太夫五郎内東9番地の14
TEL 593-2636
http://abe-torunet/

- 経済民生常任委員長
- 新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長

根本雅昭

ねもとまさあき
総務会副会長



渡利字七社宮39番地の1
TEL 070-55092-6801
https://m-nemoto.com/

- 建設水道常任副委員長
- 議会運営委員

該当するものに○(または✓)を表示します

- 振込金受取書(兼手数料受取書)
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

81-1

ご指定日 令和3年2月5日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

銀行 銀行 支店

東邦銀行あての振込 東邦銀行 銀行以外の場合は○をお付けください。

借入金 信託 債権 協賛 その他

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もーマスを使用してご記入ください。

預金種目 該当項目に○をお付けください
1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

左づめでご記入ください

金額

十	億	千	万	百	万	千	百	十	円
					7	4	5	6	90

消費税込手数料 円

	5	5	0
--	---	---	---

カタカナ
カフ")ニツシント"ウインサツツ" 様

おなまえ(漢字)
株式会社 日進堂印刷.所

カタカナ
マユノカイ ケイリセキニシヤ サ 様

イトウ マサオミ 様

おなまえ(漢字)
真結の会 経理責任者 齋藤 正臣.

おところ
福島市五老内 3-1

日中ご連絡可能な電話番号
[Redacted]

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求書 【口座振替払用】

令和3年2月5日

福島市長 様

課名	福島市議会真結の会
----	-----------

(住所) 〒 960 - 2194

(氏名) 福島市西若草市場1-1
株式会社三井堂印刷所
代表取締役 佐久間信孝

(電話) 024 - 594 - 2211

債権者コード

7	0	0	4	5	9
---	---	---	---	---	---

金額	¥	7	4	5	6	9	0
----	---	---	---	---	---	---	---

品名 (摘要)	単位	数量	単価	金額										
「真結会報」Vol. 6	部	66,050						6	7	7	9	0	0	
消費税等								6	7	7	9	0		
合計								¥	7	4	5	6	9	0

口座振込依頼書

※入札参加資格登録業者の方は、記入しないでください。

金融機関名	銀行 金庫 組合		本店 支店・支所 出張所				金融機関コード			
	1 普通 2 当座		口座番号							
フリガナ										
口座名義										

真結の会

まゆのかい

MAYU NO KAI

Vol.6

福島市議会 真結の会

—令和3年1月—

発行責任者：鈴木正実
福島市五老内町3番1号
TEL▶024-533-7613
FAX▶024-533-7613
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：塩釜神社(大笹生)からの日の出

真結の会
綱領

市民の皆様と真に心をつなぎ、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



真田 広志

尾形 武

穴戸 一照

二階堂 武文

高藤 正臣

阿部 亨

鈴木 正実

川又 康彦

根本 雅昭

会長あいさつ

令和3年 希望の年に

鈴木 正実

新年明けましておめでとうございませう。昨年は新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大、新しい生活様式の励行や外出自粛、東京2020オリンピック・パラリンピックをはじめ様々な行事の中止、延期など苦しく辛い一年でした。新型コロナウイルスとの戦いはま

12月定例会議の報告

令和2年12月定例会議は11月30日に開会し、令和2年度福島市一般会計補正予算等の議案24件及び報告1件が提出されました。

議案第135号令和2年度福島市一般会計補正予算は、歳入歳出予算、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正で、総額19億3,700万円余を追加するもので、その財源には負担金500万円余、国・県支出金4億1,400万円余、基金繰入金1,100万円余及び地方債1億3,200万円余のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金7億1,600万円余が追加され、差引

き6億5,700万円余にはふるさと寄付金1億5,000万円及び繰越金が充当されます。主な歳出補正は、新型コロナウイルス感染症緊急支援策第8弾のための経費や、ふるさと納税の返礼品や決済手数料などの必要経費です。

このほか、企業立地促進条例の助成金、生活系可燃ごみ排出量削減に向けた「雑がみ」回収有害鳥獣捕獲頭数増による捕獲助成、浸水被害の発生を防止するための経費等が計上されます。

また、二階堂武文議員、阿部亨議員、高藤正臣議員、穴戸一照議員の4名が一般質問を行いました。

ICT活用検討会の報告

福島市議会におけるタブレット端末の導入にあたり、タブレット端末の活用およびペーパーレス化の推進に関する検討を行うため、9月30日にICT検討会が設置されました。当会派からは、座長に尾形武議員、委員に根本雅昭議員が選任されました。

日の会議システム研修会を経て、現在、委員会や本会議等で活用されています。

タブレット端末は、iPad、Proが導入され、10月9日のタブレット端末研修会、10月16

紙との併用でしたが、令和3年3月定例会議からは、多くの書類がタブレット端末に本化され、ペーパーレス化のみならず、効率化も期待されています。ICT活用検討会にて、今後より一層の活用を検討してまいります。

常任委員会の報告

総務常任委員会

【穴戸 一照・尾形 武・鈴木 正実】

【総務部】国の改定及び県の勧告により議員・市長等・一般職員の期末手当が改定されて0.05ヵ月引き下げられました。総額で約3,900万円の減額となります。令和3年度組織機構改正で、市の部設置条例の一部が改正さ



れ、市長直轄組織として危機管理監を新設。頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症対策などの危機事象の迅速的確な対応を図ります。

【財務部】工事請負契約の件で大笹生地区に設置する地域振興施設「道の駅」外構工事一式として、駐車場舗装工・排水工・雨水抑制施設工・外構照明工が5億1,681万円で落札されました。敷地面積27,562㎡駐車場322台、地下調整池等を備え、令和4年春に完成予定です。

【政策調整部】今年度のふるさと納税による寄付金額は、昨年度の約2倍となる3億円が見込まれることから、ふるさと納税ポータルサイトの掲載・決裁手数料・返礼品代・発注経費等で6,788万円余を追加補正します。令和2年度11月までの受入状況は応援メニューとして、1位「とにかく復興福島市」5,027万円、2位「くだもの王国の農業」4,351万円、3位「子どもの夢を育むまち」3,141万円余であり、以下新型コロナウイルス感染症対策、災害に強い地域づくり、花見山と美しい環境、高齢者や障がい者だれにも優しい共生社会など12メニューがリニューアルし、今年度から実施した納税促進の取り組みが評価されました。

文教福祉常任委員会

【斎藤 正臣】

【教育委員会】令和3年度新学期からスタートする、1人1台タブレットを活用した授業に備え、家庭内で使用できるインターネット契約をしていない児童生徒の保護者に対し、インターネット接続契約をする際に生じる契約料や初期工事費などの初期費用、および利用料・プロバイダー料・機器使用料の1ヶ月分を本市独自に支援するため、家庭でのインターネット環境（Wi-Fi）整備補助8,000万円を計上しました。なお、要保護世帯は補助率10/10で補助上限額40,000円、準要保護世帯は補助率3/4で補助上限額30,000円、一般世帯は補助率1/2で補助上限額20,000円とし、今年度実施したアンケートの結果から1,500から2,000世帯の申請を見込んでいます。



【こども未来部】子どもの慢性疾患のうち、小児がんなど特定の疾患については、治療期間が長く、医療費負担が高額となります。児童の健全育成を目的として、疾患の治療方法の確立と普及、患者家庭の医療費の負担軽減につながるよう、医療費の自己負担分の補助851万3千円が採択されました。また、保育士等養成施設等に就学し、卒業後、市内の保育所等で保育士等として従事しようとする者に対し、奨学基本金と入学一時金を無利子で貸し付ける事業について、利用者の増加が見込まれることから保育士等奨学資金貸付事業費1,194万円が計上されました。

福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

経済民生常任委員会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【商工観光部】令和4年春オープン予定の大笹生インターチェンジに隣接する新道の駅の指定管理者を10年間の期間にわたり栃木県の(株)ファーマーズ・フォレストにすること。また、道の駅内に整備される屋内こども遊び場の管理運営費について10年間の債務負担計2億8,500万円余が承認されました。レストランや物販等の運営については指定管理者の営業収入でまかなうもので市からの費用は発生しません。又、周辺の観光農園などの団体との連携を図っていくことが選定項目の一つであることが確認されました。



【農政部】増大するイノシシ被害に対応するため、イノシシの狩猟捕獲に対する助成金を150頭分増やす追加予算345万円が承認されました。放射性セシウムのお米、牧草地への移行抑制のためのカリ肥料を配布する事業費として1,100万円余を計上しました。

【市民文化・スポーツ部】古関裕而記念館条例の一部改正が承認されました。エール放映後の反響に対応すべく行う大幅リニューアルに伴い、入館料や開館時間の延長の規定を改正するものです。また、この条例改正により入館料は一般300円、小中学生100円となります。民家園内の旧渡辺家のかやぶき屋根の修繕が早急に必要になっているため、全面葺き替え工事を実施する3,000万円を追加補正することが承認されました。

建設水道常任委員会

【真田 広志・根本 雅昭】

【建設部】河川災害防止緊急対策事業費（集中豪雨等緊急対策事業）として5,000万円を補正計上し、内水排除作業に使用するポンプを、人力で設営可能な機動性の高い軽量ポンプに替えることで、迅速かつ確実な内水排除作業を可能とし、浸水被害の軽減を図ります。河川土砂浚渫事業費5,500万円は、市で管理する準用河川、普通河川について、土砂浚渫等を計画的に行う事により、河川等の適切な維持管理を図り、浸水対策及び環境保全を行います。



【環境部】生活系可燃ごみの約20%を占める紙類の削減のため、令和3年4月より「雑がみ」の分別収集を開始するための周知広報にかかる経費として210万円余を計上し、ごみの減量化・資源化を促進します。「雑がみ」として収集する主なものは「トイレトーパーの芯」「カレンダー」「封筒」「プリント」「お菓子の箱」「名刺」「折り紙」「メモ用紙」「画用紙」等であり、令和3年4月1日より収集を開始します。

【都市政策部】新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況のもと、利用者の減少により公共交通事業者は厳しい経営状況に置かれていることから、「地域公共交通支援事業費」として1億7千万円余を補正計上し、三密を回避すべく平常の定時定路線運行を実施する公共交通事業者に対して支援を行います。



令和3年度福島市 予算編成に対する 要望書を提出!!

予算要望にあたって

令和3年度は、東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故から10年、福島はもとより日本が真の復興へ新たなスタートを切る年度です。世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症はワクチンの開発と全国民を対象とした数量確保により新たな局面を迎えると見込まれています。また新型コロナにより延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も真の復興、コロナウイルス克服の証として開催される見通しです。一方、福島市にとっては、ポストコロナの新たな社会づくりという視点を含めた第6次総合計画がスタートする、非常に重要な年度でもあります。そしてオリンピックの野球・ソフトボール競技の開催は大震災、原発事故、コロナ禍から徐々に日常を取り戻しつつある福島市を国内外へ発信していくチャンスでもあります。

大きな転換点となる令和3年度の予算編成にあたり真結の会は、福島市の将来像を福島市に住んでいるすべての人が「住んでよかった」と実感できるとともに、福島市に住んでいた方々やUIJターンを志す方々一人一人が「ずっと住んでみたい」と思えるような「快適な都市・ふくしま」の実現と捉え直し、予算編成における要望事項を取りまとめました。

柱は①利便性が高く、活気のあるまち②ウィズ・ポストコロナを意識した暮らしやすく、安心・安全なまち③子育て世代に選ばれる子どもに優しく、教育環境の整ったまち④高齢者、障がい者に優しい福祉のまち⑤だれもが訪れたいくなる素敵な、温かい交流のまち⑥働き甲斐がきっと見つかる産業のまち⑦市民とともに力強く歩む県都・福島市の7本で、それぞれの柱の下に細分化した要望事項を整理しました。

①においては福島駅東口駅前再開発事業など中心市街地の活性化、地域の特色を生かしたまちづくり、公共施設の再編整備や都市計画見直しの加速化、多世代に選ばれ、誰もが活躍できるまちなどについてまとめました。また②においては新型コロナウイルス感染症により冷え切った経済の立て直し策など新型コロナ禍からの復旧・復興、新型コロナに重点を置いた市保健所の機能強化と市保健所を核とした独自の検査体制、検査の確立などをまとめました。また③においては子育てしやすい環境の整備や教育環境の充実などをまとめました。以下それぞれの柱ごとに要望事項をまとめ、その実現に当たっては前例踏襲、縦割り行政から脱却し「横軸の幅広い、新たな行政」の構築と展開を求めています。

真結の会は、新型コロナウイルスによる新しい生活様式を意識しながら市民の皆様、市当局と一体となり、子どもたちの明るい未来に繋がる「住んでよかった 住んでみたい 快適な都市・ふくしま」を目指すとともに、県境の自治体を含めた新たな福島圏域広域連携の母都市としての役割を見据え様々な提言、要望をしてまいります。

① 利便性が高く、活気あるまち

- (1)中心市街地の活性化
- (2)地域の特色を生かしたまちづくり
- (3)公共施設の再編整備と都市計画の見直しの加速化
- (4)相双地区との交流を視野に入れた福島圏域連携の拡大と強化
- (5)多世代に選ばれ、誰もが活躍できるまち
- (6)ICT、デジタル化の推進

② ウィズ・ポストコロナを意識した、暮らしやすい、安心・安全なまち

- (1)新型コロナウイルス禍からの復旧・復興
- (2)新型コロナウイルス対策の強化
- (3)様々な視点からの安心・安全の確保
- (4)文化レベルの向上
- (5)温室効果ガスの削減やごみ減量化を推進する環境都市

③ 子育て世代に選ばれる、子どもに優しく、教育環境の整ったまち

- (1)子育てしやすい環境の整備
- (2)教育環境の充実
- (3)子ども福祉の充実

④ 高齢者や障がい者に優しい福祉のまち

- (1)健康長寿を目指す健都ふくしまづくり
- (2)障がい者の自立を目指す支援態勢

⑤ 誰もが訪れたいくなる素敵な、温かい交流のまち

- (1)新たな視点による観光の展開
- (2)オリンピック開催と国際化

⑥ 働き甲斐がきっと見つかる産業のまち

- (1)持続する農林業
- (2)新たな視点による工業の振興
- (3)県都にふさわしい商業環境の再編

⑦ 市民とともに力強く歩む県都福島市

- (1)自主財源の確保
- (2)住民自治の推進と一層の充実
- (3)市民サービスの向上

12月定例会議 一般質問 (抜粋)

今回の12月定例会議において、当会派からは二階堂武文議員、阿部亨議員、齋藤正臣議員、宍戸一照議員の4名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

ひきこもり支援 窓口の一本化を

「ひきこもり」が社会問題化する中で、相談しやすい窓口の一本化が必要です。答弁では、ひきこもっている当事者や家族も相談しにくい傾向が見受けられ、問題が顕在化することが少なく、支援に結びついていない実態が示されました。今後、SNSの活用や身近な民生児童委員などの連携により情報発信の強化とともに、「窓口の一本化については、令和3年度の国のモデル事業を活用し実施する方向で、現在、準備を進めています」と市長が答弁。今後、時間は要しますが、ひきこもっている方が社会の役割を担えるところまで取り組んでいかなければなりません。

市民の憩いの場「隈畔」 利活用の指針について

福島市の中心部を流れる阿武隈川の河畔は、昔から「隈畔(わいはん)」と呼ばれており、市民の憩いの場となっています。今後の隈畔の利活用の指針について、大小にかかわらずイベント等にも幅広く活用することについて伺ったところ、隈畔のうち御倉町地区公園の河川敷部分は、国から占用許可を受け、公園用地として市が管理しており、市が今後の指針や使用要件を決定する立場にあること、さらに地元団体はもとより、それ以外の団体等もイベントが実施できるように広く市民に開くとの答弁を頂きました。

追い払いの効果と 果樹の食害の拡大

ムクドリなどの追い払いと果樹の食害について伺いました。答弁では、市が9月に実施したムクドリの追い払いにより、中心市街地に飛来するムクドリは約1万2千羽から数百羽に減少して、糞や騒音被害に一定の効果が見られたとのこと。一方で、十月以降、西部北部の果樹地帯からムクドリ、ヒヨドリ、カラス等の食害拡大の相談が寄せられています。当局からは、「令和元年は、被害面積約31ha・被害額270万円余でした。本年は個別の現地確認や被害相談に対応していますが、年末までに実施予定の「有害鳥獣による農作物被害調査」により被害状況を把握する共に、被害対策に努めてまいります」と答弁を頂きました。

「仮称」道の駅ふくしま 整備、管理、運営方法は

大笹生に建設中の「仮称」道の駅ふくしまの整備、管理、運営方法について伺いました。当局からは、本市初の全国公募により、指定業者として㈱ファーマーズ・フォレストが選定されたこと。整備、補修等において市側の一定の支出はあるものの、原則、指定管理料が支払われない独立採算制による運営になるとの答弁がありました。企画、営業等に大いに民間活力を発揮し、また、本市北西部を走るフルーツライン周辺観光農園等との協業による果樹販売、観光振興等に期待を持つと共に、新たな指定管理者制度の一例として注目したいと思えます。

福島おおぞそうインター工業団地 株式会社ロジコムを会派で視察

福島おおぞそう工業団地の業務開始第一号となった物流サービスのロジコム福島営業所を視察しました。同社は本社が広島市にあり、自動車部品物流サービスを全国規模で展開しています。同営業所は東北初の拠点で、昨年9月に開所、業務を開始しました。敷地1万3千平方メートル、倉庫は約8千平方メートル。自動車部品などの保管管理、配送業務などを行っています。業務の拡充などにより将来的には数十名の現地採用を見込んでいます。



鈴木正実

すずきまさみ
会長



●総務常任副委員長
●新庁舎西棟建設調査特別委員会

飯坂町平野字林添1番地の101
TEL 543-1218

真田広志

さなだひろし
幹事長



●建設水道常任委員
●新庁舎西棟建設調査特別委員会

松浪町1番15号
TEL 526-3201

川又康彦

かわまたやすひこ
副幹事長



●経済民生常任委員
●議会運営副委員長

飯坂町字湯町25番地
TEL 542-4251

宍戸一照

しんどかずてる
顧問



●総務常任委員
●監査委員

荒井字上町裏10番地
TEL 593-1035

二階堂武文

にかいどうたけふみ
総務会長



●経済民生常任委員長

町庭坂字内町51番地の2
TEL 591-1138
http://nikaidou.net/

齋藤正臣

さいとうまさおみ
政調会副会長



●文教福祉常任委員
●議会運営委員

渡利字七社宮5番地の1
ヴェルロード17社宮301
TEL 521-2342

尾形武

おがたたけし
相談役



●副議長
●総務常任委員

松川町浅川字大古内9番地
TEL 548-7683

阿部亨

あべとむる
政調会長



●経済民生常任委員
●新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長

庄野字太夫内東9番地の14
TEL 591-2936
http://abe-torunet/

根本雅昭

ねもとまさあき
総務会副会長



●建設水道常任副委員長
●議会運営委員

渡利字七社宮39番地の1
TEL 070-5092168001
https://m-hemoto.com/

該当するものに○(または✓)を表示します

64-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご振込日 3年2月16日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 銀行 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください

東邦銀行 信金 信組 農協 その他

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

預金種目 左づめでご記入ください

1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

金額

十	億	千	万	百	万	千	百	十	円
					1	7	0	0	0

消費税込手数料 円

	5	5	0
--	---	---	---

カタカナ

ユウ)テ"サ"イニク"マ-フ"ル

おなまえ(漢字)

有限会社 デザイングマ-ブル 様

カタカナ

マユノカイ ケイリセキニシヤ サ

イトウ マサオミ

おなまえ(漢字)

真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

おところ

福島市五老内 3-1

日中ご連絡可能なお電話番号

[Redacted]

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



当行をご利用いただきましてありがとうございます

お客様コードNo 0362

960-8601

請 求 書

2021年 1月 31日 締切分 (1)

No.

9-1

64-2

福島市五老内町3番1号

福島市議会 真結の会 御中

〒960-8068 福島市太田町27-21
有限会社デザイングマープル
代表取締役 渡辺浩子
TEL024-533-3913 FAX536-3090

お振込先: 

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	11,000	¥11,000		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
21/ 1/31	2290	真結の会様WEB更新 (12月定例会議分)	1.00	式	10,000.0	10,000
		消費税等				1,000
		【合計】				11,000
		(内消費税等)				(1,000)

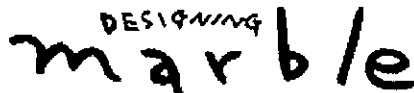
御見積書

令和3年1月18日

真結の会 様

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

- 納入場所: 別途御打合せによる
- 納期: 別途御打合せによる
- 有効期限: 提出後2週間
- 取引場所: 別途御打合せによる
- 御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザイングマープ
代表取締役 渡辺 浩子 Web別エター
〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3F
Tel 024(533)3913 Fax 024(536)3090

「 真結の会様 Webサイト修正作業 」

税込合計金額	¥11,000	税率 10%	消費税額 ¥1,000
---------------	----------------	-----------	----------------

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1. ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2. ※会長あいさつ、会報ページ 修正作業を想定しています				
3.				
4.				
5.				
6.				
9.				
10.				
11.				
12.				
小 計				10,000
特別値引				
税抜合計				10,000

備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。
 2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。

64-4

【マニュアル】様式第9号

令和3年1月31日

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者

住所 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21
有限会社デザイン・マーブル

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会WEBサイト修正作業 12月定例会更新			
委託金額	¥10,000			
契約年月日	令和3年 1月 18日			
委託期間	着手	令和3年1月18日	履行期限	令和3年1月18日
完成(納入)年月日	令和3年1月18日			

上記業務が完了したことを確認しました。

23 年 1 月 31 日

会派確認者

氏名

齋藤 正臣

ホームページ修正作業委託業務仕様書

目 的

WEB サイト公開を通して会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。

定例会議での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

更新内容

12月定例会議分の会派の活動内容を解放し掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

詳 細

委 託 金 額：11,000 円 (税込み)

完成 (納入) 期限：令和 3 年 01 月 18 日

福島市議会 真結の会
会長 鈴木正実



トップページ 会長あいさつ



鈴木 正実

令和3年 希望の年に

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大、新しい生活様式の励行や外出自粛、東京2020オリンピック・パラリンピックはじめ様々な行事の中止、延期など苦しく辛い一年でした。

新型コロナウイルスとの戦いはまだまだ続くと思いますが、ワクチンの開発などにより新たな局面を迎えることができると期待しています。福島市はコロナ後を見据え、これまで以上に福島圏域のリーダーとして行政や観光、医療、福祉、教育など幅広い分野でけん引役を果たさなくてはなりません。

真結の会は、本年が福島市にとって圏域のリーダーにふさわしい、誰もが憧れる住みやすいまちへの第一歩を記す年になることを信じ、皆様と歩んでまいります。

真結（まゆ）の会へのお問い合わせは

Contact

市政に関するご相談・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL
024-533-7613

FAX
024-533-7613